

## Ⅳ. 子ども自身のことやくらしのこと

### 1. 子どもが、子ども自身のことやくらしのこの決め方

#### (1)子どもが、子ども自身のことやくらしのこの決め方

(小学5年調査(N=718)・中学2年調査(N=481)・16・17歳調査(N=177) [問10]; おとな調査(N=870) [問14])

「自分自身のことやくらしのことについての決め方」(小学5年調査・中学2年調査・16・17歳調査)、「子ども自身のことやくらしのことについて決めるとき、子ども自身の決め方」(おとな調査)について、『自分で決めたい』・『親やおとなに相談して自分で決めたい』・『親やおとなに相談して一緒に決めたい』・『親やおとなに決めてほしい』・『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたい』・『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたい』・『他の子に決めてほしい』の7段階で尋ねた。各調査の項目数は、『小学5年調査』・『中学2年調査』では24項目(欠如項目:「仕事・アルバイト」・「バイクの免許」)、『16・17歳調査』・「おとな調査」では29項目である。

なお、ここでは、子ども自身のことやくらしのこの決め方を明確にするために、自分で決めたいこと・親やおとなに相談して自分で決めたいこと・親やおとなに相談して一緒に決めたいこと・親やおとなに決めてほしいこと・きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと・きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと・他の子に決めてほしい・その他などごとの分析を実施した。

#### ア. 自分で決めたいこと

##### ◎調査票別

「子ども自身のことやくらしのことについての決め方」のうち『自分で決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-1)。

『小学5年調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「友だち」・「恋愛」・「進路や将来」・「服装・髪型・ファッション」・「外食時のメニュー」の順であった。

『中学2年調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「外食時のメニュー」の順であった。

『16・17歳調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「宗教など自分の信仰」の順であった。

『おとな調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「外食時のメニュー」・「宗教など自分の信仰」の順であった。

##### ◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

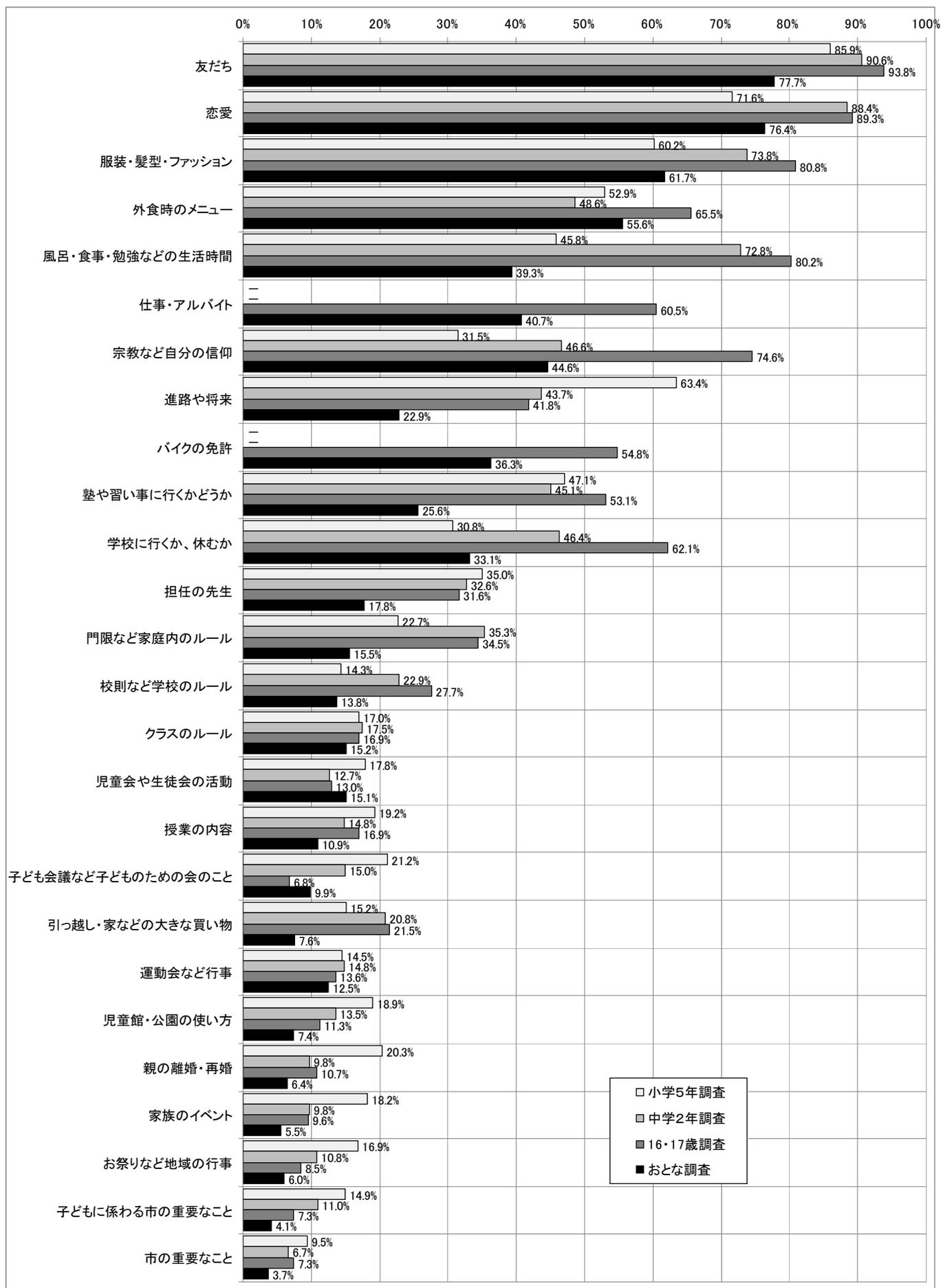
「子ども自身のことやくらしのことについての決め方」のうち『自分で決めたいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-2)。

『小学5年調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「友だち」・「恋愛」・「進路や将来」・「服装・髪型・ファッション」・「外食時のメニュー」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」の順であった。また、「塾や習い事に行くかどうか」(思わない:57.0% > 思う:42.2%)・「門限など家庭内のルール」(思わない:29.5% > 思う:19.1%)は、「自分のことを好きと思わない」が「自分のことを好きと思う」よりも割合が高かった。

『中学2年調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「外食時のメニュー」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「学校に行くか、休むか」の順であった。また、「学校に行くか、休むか」(思わない:50.8% > 思う:40.1%)は、「自分のことを好きと思わない」が「自分のことを好きと思う」よりも割合が高かった。

『16・17歳調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「宗教など自分の信仰」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「宗教など自分の信仰」の順であった。また、「宗教など自分の信仰」(思う:80.2% > 思わない:70.0%)では、「自分のことを好きと思う」が「自分のことを好きと思わない」よりも割合が高かった。逆に、「バイクの免許」(思わない:64.4% > 思う:45.3%)は、「自分のことを好きと思わない」が「自分のことを好きと思う」よりも割合が高かった。

図表Ⅳ－１－１ 調査票別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：自分で決めたいこと



『おとな調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「外食時のメニュー」・「宗教など自分の信仰」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「外食時のメニュー」・「仕事・アルバイト」の順であった。また、「塾や習い事に行くかどうか」（思わない:35.1%>思う:24.4%）は、「自分のことを好きと思わない」が「自分のことを好きと思う」よりも割合が高かった。

図表Ⅳ-1-2 自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：  
自分で決めたいこと

自分で決めたいこと	小学5年生調査		中学2年調査		16・17歳調査		おとな調査	
	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない
友だち	①86.2%	①85.2%	①90.4%	①91.4%	①93.0%	①95.6%	①78.4%	①82.1%
恋愛	②69.3%	②76.8%	②87.4%	②89.7%	②91.9%	②87.8%	②77.0%	②81.3%
服装・髪型・ファッション	④57.6%	③65.8%	③71.9%	③75.1%	③86.0%	③76.7%	③62.3%	③64.9%
外食時のメニュー	⑤53.4%	⑦50.6%	⑤49.7%	⑦48.5%	⑦62.8%	⑥68.9%	④56.0%	④59.7%
風呂・食事・勉強などの生活時間	⑥42.2%	⑥51.9%	④68.3%	④76.1%	④84.9%	③76.7%	⑥40.4%	⑧38.1%
仕事・アルバイト	—	—	—	—	⑧55.8%	⑦65.6%	⑦40.3%	⑤47.0%
宗教など自分の信仰	⑩29.0%	⑨35.4%	⑦41.9%	⑥48.8%	⑤80.2%	> ⑤70.0%	⑤45.3%	⑥46.3%
進路や将来	③62.7%	④64.1%	⑦41.3%	⑨45.5%	⑩45.3%	38.9%	23.8%	20.1%
バイクの免許	—	—	—	—	⑩45.3%	< ⑧64.4%	⑧35.5%	⑦44.8%
塾や習い事に行くかどうか	⑥42.2%	< ⑤57.0%	⑥42.5%	⑧46.5%	⑧55.8%	⑩51.1%	⑩24.4%	< ⑩35.1%
学校に行くか、休むか	⑨30.7%	⑩30.0%	⑨40.1%	< ⑤50.8%	⑥64.0%	⑨61.1%	⑨33.2%	⑨35.8%
担任の先生	⑧32.6%	⑧38.8%	⑩35.3%	31.9%	36.0%	27.8%	17.7%	20.1%
門限など家庭内のルール	19.1%	< 29.5%	30.5%	⑩37.5%	31.4%	37.8%	15.3%	18.7%
校則など学校のルール	13.1%	15.6%	20.4%	24.6%	29.1%	26.7%	14.2%	13.4%
クラスのルール	17.2%	15.6%	19.8%	16.6%	12.8%	21.1%	15.7%	14.9%
児童会や生徒会の活動	17.4%	17.3%	13.2%	13.0%	11.6%	14.4%	15.6%	14.9%
授業の内容	15.7%	25.3%	14.4%	15.3%	17.4%	16.7%	10.9%	11.9%
子ども会議など子どものための会のこと	18.6%	26.2%	13.8%	15.6%	8.1%	5.6%	9.4%	14.2%
引越し・家などの大きな買い物	12.7%	19.0%	18.6%	21.9%	23.3%	20.0%	7.7%	7.5%
運動会など行事	13.3%	15.6%	16.8%	14.3%	10.5%	16.7%	13.0%	11.9%
児童館・公園の使い方	16.5%	23.2%	12.0%	14.3%	10.5%	12.2%	6.9%	11.2%
親の離婚・再婚	19.3%	21.9%	10.8%	9.3%	9.3%	12.2%	6.5%	6.7%
家族のイベント	16.7%	20.3%	8.4%	10.0%	5.8%	13.3%	5.3%	6.7%
お祭りなど地域の行事	14.6%	20.3%	10.8%	11.3%	8.1%	8.9%	5.3%	10.4%
子どもに係わる市の重要なこと	12.5%	18.6%	12.0%	11.0%	7.0%	7.8%	4.1%	5.2%
市の重要なこと	9.1%	9.7%	7.8%	6.3%	4.7%	10.0%	4.1%	2.2%
総数	472	237	167	301	86	90	713	134

### ◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

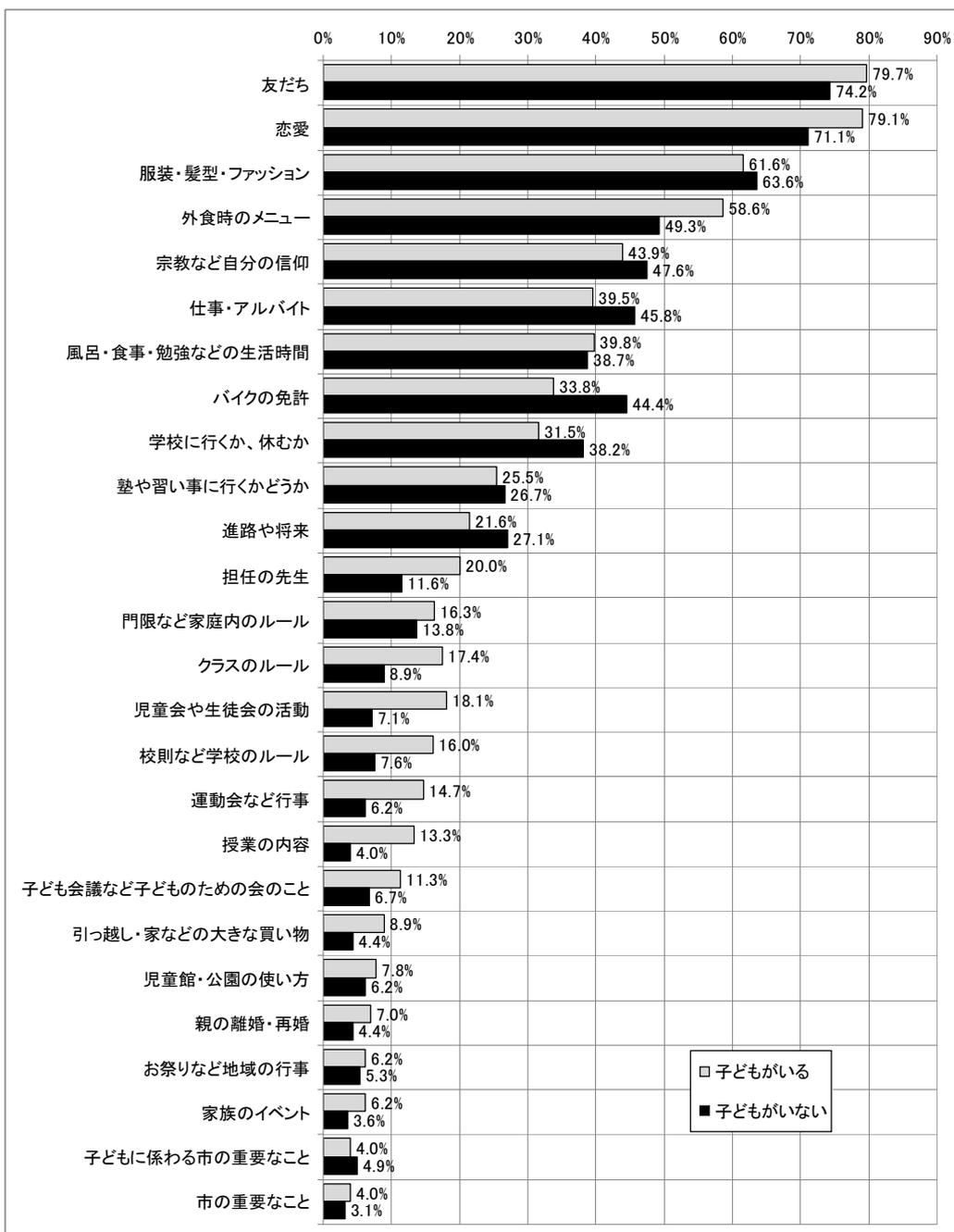
「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『自分で決めたいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-3)。

『おとな調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「子どもがいる」と「子どもがいない」とともに、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「外食時のメニュー」・「宗教など自分の信仰」の順であった。また、「児童会や生徒会の活動」（いる:18.1%>いない:7.1%）は、「子どもがいる」が「子どもがいない」よりも高い割合であった。

以上から、自己肯定感の強い回答者が自分で決めたいと思っている子ども自身のことや暮らしのことは、『小学5年調査』では、「友だち」「恋愛」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の自分で決めたいことは、自己肯定感の強い回答者では「進路や将来」、自己肯定感の弱い回答者では「服装・髪型・ファッション」が多かった。『中学2年調査』・『16・17歳調査』・『おとな調査』では、「友だち」「恋愛」「服装・髪型・ファッション」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の自分で決めたいことは、『16・17歳調査』の自己肯定感の強い回答者では「風呂・食事・勉強などの生活時間」が多かった。

よって、自己肯定感の強い回答者の特徴は、友だちや恋愛などの直接自分と関わることは自分が決めたいと思っているといえよう。

図表Ⅳ－１－３ 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：自分で決めたいこと



イ. 親やおとなに相談して自分で決めたいこと

◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ－１－４)。

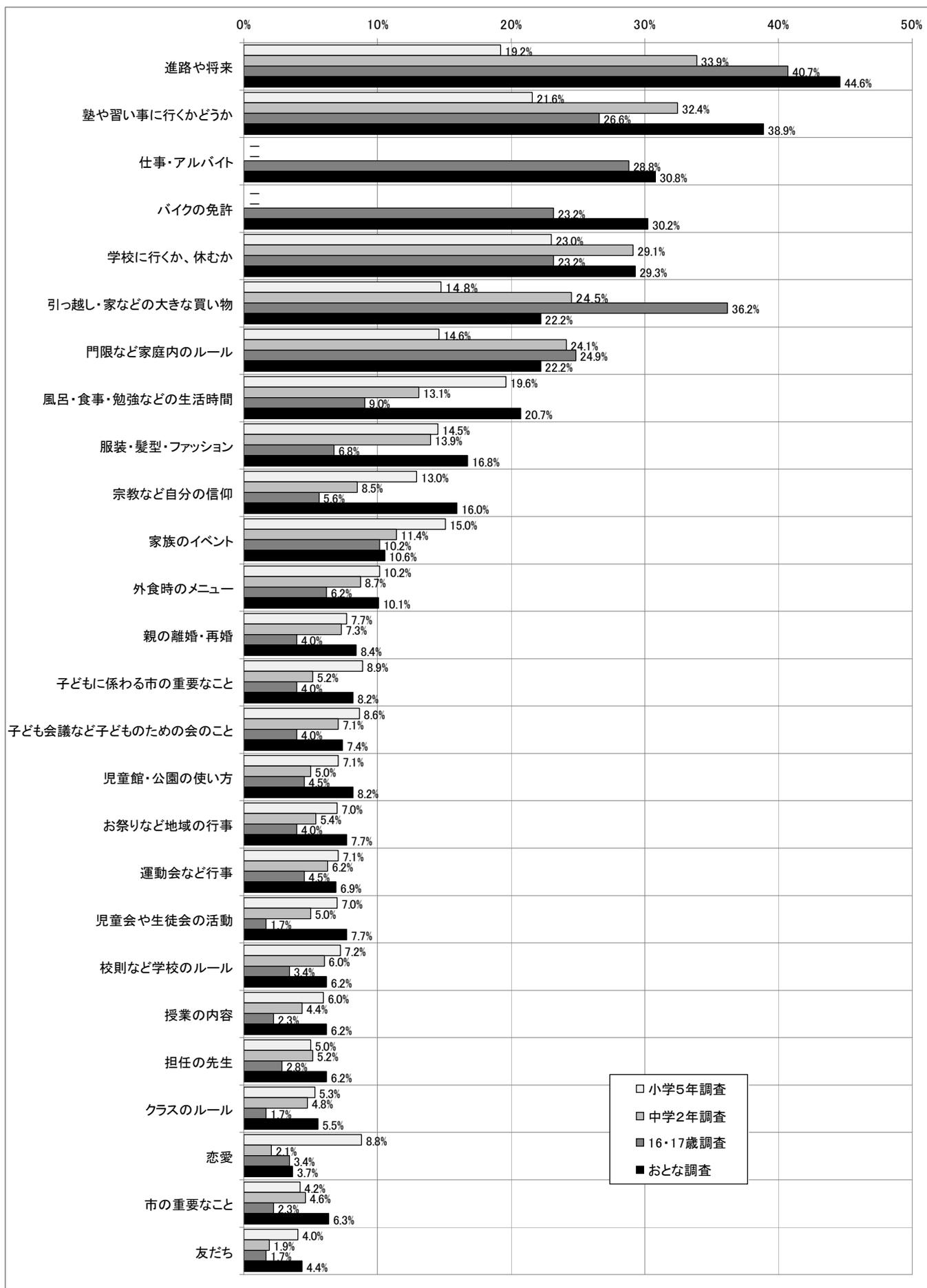
『小学5年調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「学校に行くか、休むか」・「塾や習い事に行くかどうか」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「進路や将来」・「家族のイベント」の順であった。

『中学2年調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「学校に行くか、休むか」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」の順であった。

『16・17歳調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「進路や将来」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「仕事・アルバイト」・「塾や習い事に行くかどうか」・「門限など家庭内のルール」の順であった。

『おとな調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「仕事・アルバイト」・「バイクの免許」・「学校に行くか、休むか」の順であった。

図表Ⅳ－１－４ 調査票別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：親やおとなに相談して自分で決めたいこと



◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことやくらしのことについての決め方」のうち『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-5)。

『小学5年調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「学校に行くか、休むか」・「塾や習い事に行くかどうか」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「進路や将来」・「家族のイベント」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、『進路や将来」・「学校に行くか、休むか」・「塾や習い事に行くかどうか」・「風呂・食事・勉強などの生活時間；風呂・食事・勉強などの生活時間』の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

『中学2年調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「学校に行くか、休むか」・「門限など家庭内のルール」・「引っ越し・家などの大きな買い物」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「学校に行くか、休むか」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

『16・17歳調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「進路や将来」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「仕事・アルバイト」・「バイクの免許」・「門限など家庭内のルール」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「進路や将来」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「塾や習い事に行くかどうか」・「仕事・アルバイト」・「門限など家庭内のルール」の順であった。また、「仕事・アルバイト」(思う:34.9%>思わない:23.3%)・「バイクの免許」(思う:29.1%>思わない:17.8%)では、「自分のことを好きと思う」が「自分のことを好きと思わない」よりも割合が高かった。

『おとな調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「仕事・アルバイト；バイクの免許」・「学校に行くか、休むか」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「学校に行くか、休むか」・「仕事・アルバイト」・「バイクの免許」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

図表Ⅳ-1-5 自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことやくらしのことについての決め方：  
親やおとなに相談して自分で決めたいこと

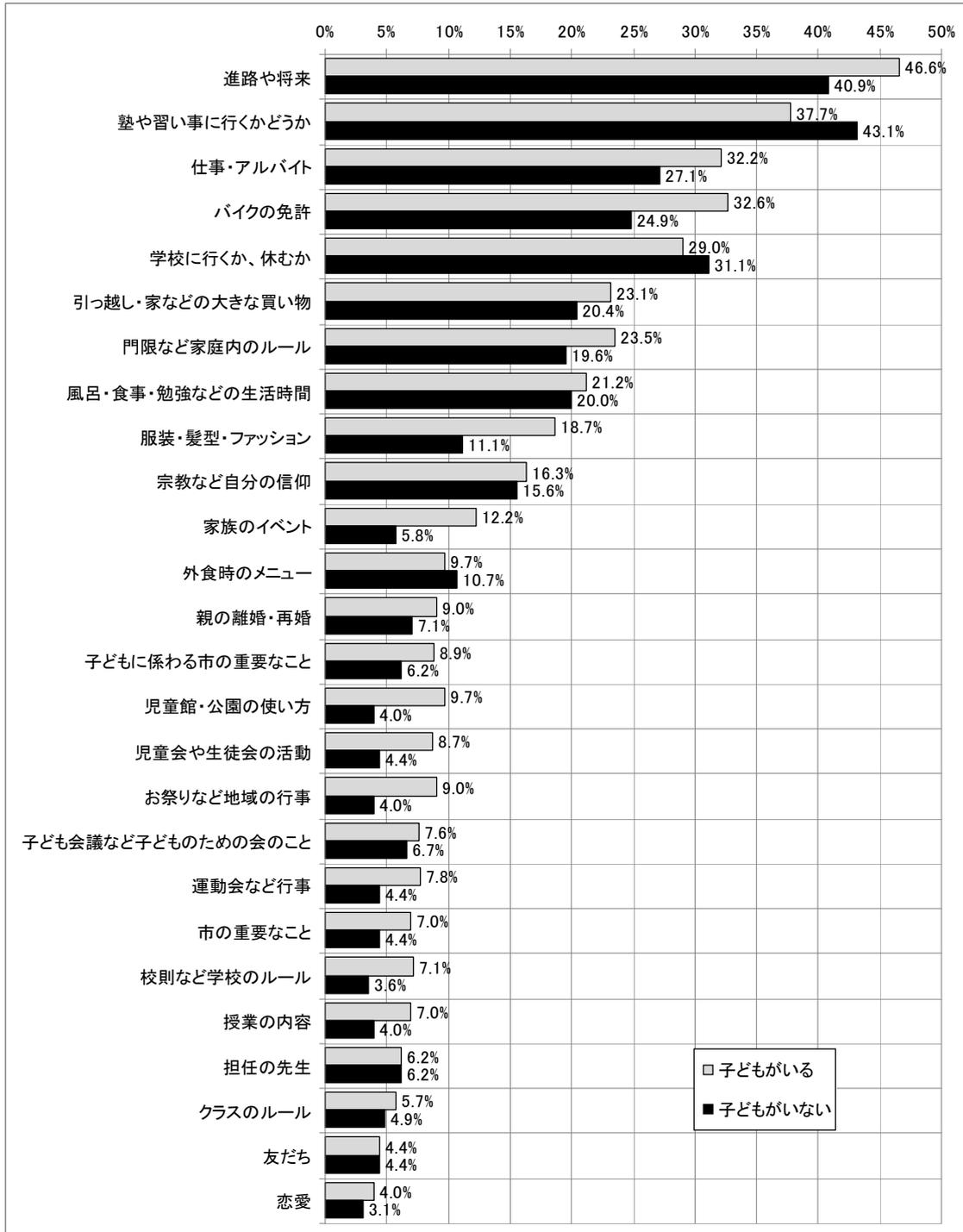
親やおとなに相談して 自分で決めたいこと	小学5年生調査		中学2年調査		16・17歳調査		おとな調査	
	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない
進路や将来	④18.9%	①20.3%	①31.1%	①34.9%	①38.4%	①43.3%	①45.0%	①47.8%
塾や習い事に行くかどうか	②23.9%	③16.0%	②30.5%	②33.2%	⑥26.7%	③26.7%	②40.1%	②35.8%
仕事・アルバイト	—	—	—	—	③34.9% >	④23.3%	③31.8%	④28.4%
バイクの免許	—	—	—	—	④29.1% >	⑦17.8%	③31.8%	⑤26.1%
学校に行くか、休むか	①25.8%	②17.7%	③29.9%	③27.9%	⑦25.6%	⑥21.1%	⑤30.0%	③29.1%
引っ越し・家などの大きな買い物	⑧14.6%	④15.2%	⑤21.0%	④26.2%	②37.2%	②35.6%	⑦22.7%	⑥21.6%
門限など家庭内のルール	⑥16.1%	⑧11.4%	④26.9%	⑤22.9%	⑤27.9%	⑤22.2%	⑥22.9%	⑥21.6%
風呂・食事・勉強などの生活時間	③22.0%	④15.2%	⑥16.2%	⑦10.6%	⑨10.5%	7.8%	⑧21.5%	⑧19.4%
服装・髪型・ファッション	⑥16.1%	⑨11.0%	⑦15.0%	⑥13.3%	7.0%	6.7%	⑨17.4%	⑨15.7%
宗教など自分の信仰	⑨13.8%	⑥11.8%	⑨10.8%	6.6%	3.5%	7.8%	⑩17.3%	⑩11.9%
家族のイベント	⑤17.2%	⑩10.5%	⑧14.4%	⑧10.0%	⑧12.8%	7.8%	⑪11.4%	7.5%
外食時のメニュー	9.5%	⑥11.8%	8.4%	8.6%	5.8%	6.7%	9.5%	⑩13.4%
親の離婚・再婚	7.2%	8.4%	7.8%	7.3%	5.8%	2.2%	8.7%	8.2%
子どもに係わる市の重要なこと	⑩10.4%	5.9%	8.4%	3.0%	7.0%	1.1%	9.1%	4.5%
児童館・公園の使い方	7.4%	6.8%	7.2%	3.7%	8.1%	1.1%	8.6%	6.7%
児童会や生徒会の活動	8.5%	4.2%	6.0%	4.0%	1.2%	2.2%	8.1%	5.2%
お祭りなど地域の行事	7.4%	6.3%	6.0%	4.7%	7.0%	1.1%	8.1%	6.7%
子ども会議など子どものための会のこと	9.3%	6.8%	9.0%	5.6%	4.7%	3.3%	7.7%	6.7%
運動会など行事	8.1%	5.1%	7.8%	5.0%	7.0%	2.2%	7.3%	5.2%
市の重要なこと	4.4%	3.8%	7.2%	2.7%	3.5%	1.1%	7.0%	3.7%
校則など学校のルール	8.9%	3.8%	9.0%	4.0%	3.5%	3.3%	6.2%	6.7%
授業の内容	6.8%	3.8%	5.4%	3.3%	3.5%	1.1%	6.5%	5.2%
担任の先生	5.3%	4.6%	4.8%	5.0%	4.7%	1.1%	6.9%	3.7%
クラスのルール	5.1%	5.1%	6.6%	3.7%	3.5%	0.0%	5.6%	5.2%
友だち	4.4%	3.4%	1.8%	1.7%	2.3%	1.1%	4.5%	4.5%
恋愛	⑩10.0%	6.3%	3.6%	0.7%	2.3%	4.4%	3.9%	3.0%
総数	472	237	167	301	86	90	713	134

◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-6)。

『おとな調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「子どもがいる」では、「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「バイクの免許」・「仕事・アルバイト」・「学校に行くか、休むか」の順であった。さらに、「子どもがいない」では、「塾や習い事に行くかどうか」・「進路や将来」・「学校に行くか、休むか」・「仕事・アルバイト」・「バイクの免許」の順であった。また、全ての項目で「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。

図表Ⅳ-1-6 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：親やおとなに相談して自分で決めたいこと



以上から、自己肯定感の強い回答者が親やおとなに相談して自分で決めたいと思っている子ども自身のことや暮らしのことは、『小学5年調査』では、「塾や習い事に行くかどうか」「風呂・食事・勉強などの生活時間」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の親やおとなに相談して自分で決めたいことは、自己肯定感の強い回答者では「風呂・食事・勉強などの生活時間」、自己肯定感の弱い

回答者では「進路や将来」が多かった。『中学2年調査』では、「進路や将来」「塾や習い事に行くかどうか」「学校に行くか、休むか」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。『16・17歳調査』では、「進路や将来」「塾や習い事に行くかどうか」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の親やおとなに相談して自分で決めたいことは、自己肯定感の強い回答者では「仕事・アルバイト」、自己肯定感の弱い回答者では「塾や習い事に行くかどうか」が多かった。『おとな調査』では、「進路や将来」「塾や習い事に行くかどうか」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の親やおとなに相談して自分で決めたいことは、自己肯定感の強い回答者では「仕事・アルバイト；バイクの免許」、自己肯定感の弱い回答者では「学校に行くか、休むか」が多かった。

よって、自己肯定感の強い回答者の特徴は、進路や将来、塾や習い事に行くかどうか、学校に行くか、休むかなど、学校や勉強に関わることに親やおとなに相談して自分で決めたいと思っているといえよう。

## ウ. 親やおとなに相談して一緒に決めたいこと

### ◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-7)。

『小学5年調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「引っ越し・家などの大きな買い物」・「家族のイベント」・「門限など家庭内のルール」・「親の離婚・再婚」・「学校に行くか、休むか」の順であった。

『中学2年調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「お祭りなど地域の行事」の順であった。

『16・17歳調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「子どもに係わる市の重要なこと」の順であった。

『おとな調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚」・「門限など家庭内のルール」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「児童館・公園の使い方」の順であった。

### ◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

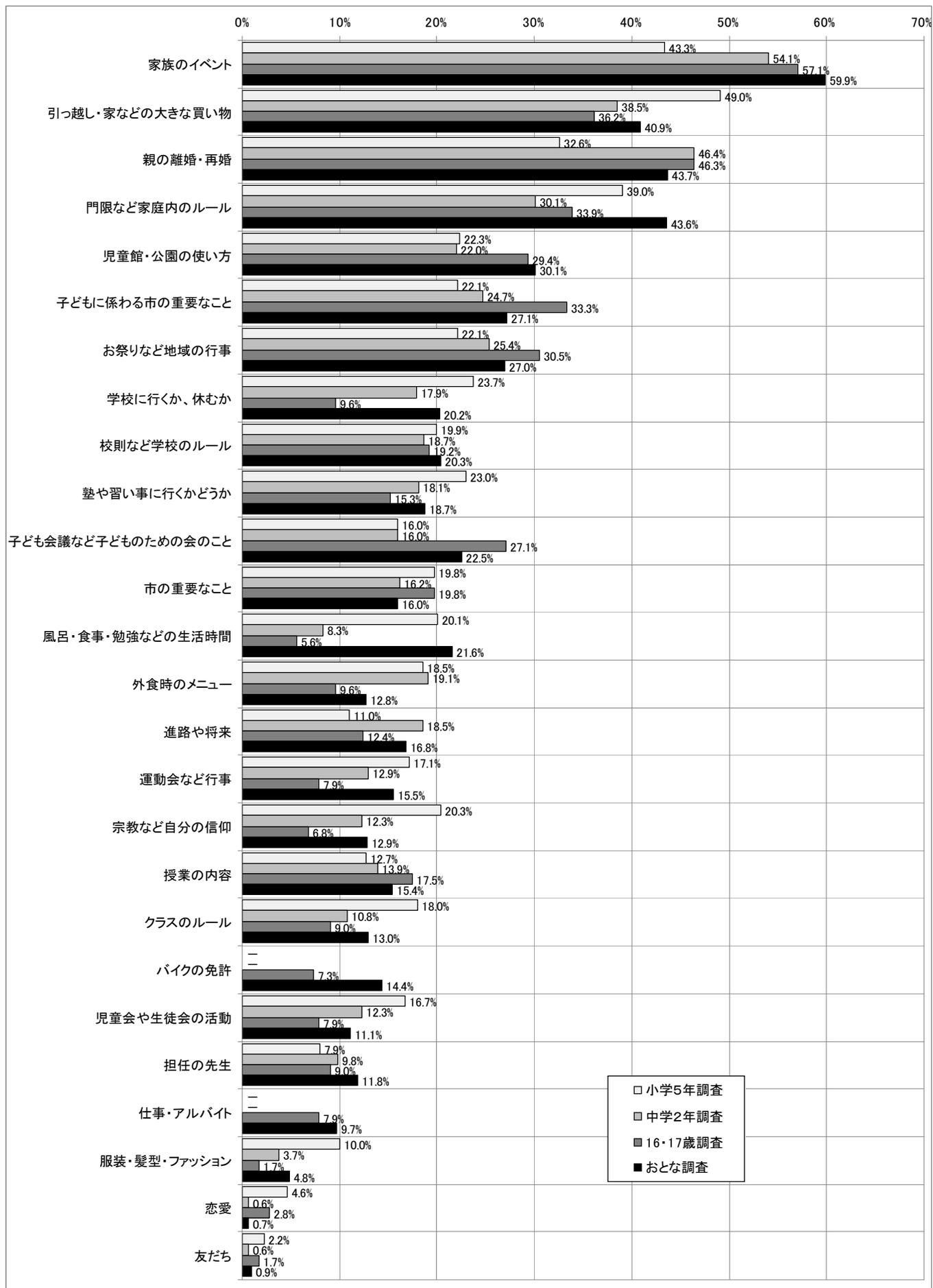
「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-8)。

『小学5年調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「引っ越し・家などの大きな買い物」・「家族のイベント」・「門限など家庭内のルール」・「親の離婚・再婚」・「塾や習い事に行くかどうか」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「引っ越し・家などの大きな買い物」・「家族のイベント」・「門限など家庭内のルール」・「親の離婚・再婚」・「学校に行くか、休むか」の順であった。また、「学校に行くか、休むか」(思わない:31.2%>思う:20.1%)は、「自分のことを好きと思わない」が「自分のことを好きと思う」よりも割合が高かった。

『中学2年調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「お祭りなど地域の行事」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「子どもに係わる市の重要なこと」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

『16・17歳調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「門限など家庭内のルール」・「引っ越し・家などの大きな買い物」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「子どもに係わる市の重要なこと」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

図表Ⅳ－１－７ 調査票別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：  
親やおとなに相談して一緒に決めたいこと



『おとな調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚；門限など家庭内のルール」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「児童館・公園の使い方」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「家族のイベント」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「親の離婚・再婚」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

図表Ⅳ－１－８ 自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：  
親やおとなに相談して一緒に決めたいこと

親やおとなに相談して一緒に決めたいこと	小学5年生調査		中学2年調査		16・17歳調査		おとな調査	
	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない
家族のイベント	②43.0%	②44.7%	①56.3%	①53.5%	①58.1%	①56.7%	①60.4%	①64.9%
引っ越し・家などの大きな買い物	①50.6%	①46.8%	③43.1%	③36.9%	⑤33.7%	③38.9%	④40.4%	②47.8%
親の離婚・再婚	④32.0%	④35.0%	②47.3%	②45.5%	②43.0%	②50.0%	②44.3%	④44.0%
門限など家庭内のルール	③39.2%	③39.7%	④32.3%	④29.2%	④36.0%	④32.2%	②44.3%	③44.8%
児童館・公園の使い方	⑦21.8%	⑦23.6%	⑥23.4%	⑦21.6%	⑥31.4%	⑦27.8%	⑤32.0%	⑥23.9%
子どもに係わる市の重要なこと	⑩20.3%	⑥26.2%	⑨21.6%	⑤26.6%	③36.0%	⑤31.1%	⑥28.8%	⑨22.4%
お祭りなど地域の行事	⑥22.2%	⑧22.4%	⑤26.9%	⑥25.2%	⑥31.4%	⑥30.0%	⑦28.1%	⑦23.1%
学校に行くか、休むか	⑪20.1%	< ⑤31.2%	⑧22.2%	15.9%	7.0%	12.2%	⑪20.3%	⑦23.1%
校則など学校のルール	18.6%	⑧22.4%	18.0%	19.6%	15.1%	⑨23.3%	⑩20.8%	⑩20.9%
塾や習い事に行くかどうか	⑤24.4%	⑪21.1%	19.8%	17.9%	14.0%	16.7%	19.9%	15.7%
子ども会議など子どものための会のこと	16.3%	15.2%	16.2%	16.6%	⑧30.2%	⑧24.4%	⑧24.0%	17.9%
市の重要なこと	18.4%	⑧22.4%	18.6%	15.6%	⑨24.4%	15.6%	17.0%	12.7%
風呂・食事・勉強などの生活時間	⑨20.8%	19.4%	11.4%	7.0%	3.5%	7.8%	⑨21.3%	⑤25.4%
外食時のメニュー	18.9%	18.6%	16.8%	⑧20.6%	12.8%	6.7%	13.5%	11.2%
進路や将来	11.4%	10.5%	⑥23.4%	16.3%	14.0%	11.1%	17.0%	17.2%
運動会など行事	17.6%	16.5%	10.8%	14.6%	7.0%	8.9%	15.6%	17.9%
宗教など自分の信仰	⑧21.4%	18.6%	13.2%	12.3%	3.5%	10.0%	13.2%	12.7%
授業の内容	11.0%	15.6%	10.8%	15.6%	17.4%	17.8%	15.4%	17.2%
クラスのルール	17.6%	19.0%	10.2%	11.6%	8.1%	10.0%	13.5%	12.7%
バイクの免許	—	—	—	—	5.8%	8.9%	15.0%	11.9%
児童会や生徒会の活動	16.3%	17.3%	12.0%	13.0%	7.0%	8.9%	11.2%	12.7%
担任の先生	7.6%	8.4%	9.6%	10.3%	5.8%	12.2%	11.8%	13.4%
仕事・アルバイト	—	—	—	—	8.1%	7.8%	10.2%	8.2%
服装・髪型・ファッション	10.4%	9.3%	6.0%	2.7%	1.2%	2.2%	4.6%	6.0%
恋愛	5.5%	3.0%	0.6%	0.7%	3.5%	2.2%	0.7%	0.7%
友だち	2.3%	2.1%	1.8%	0.0%	2.3%	1.1%	0.8%	1.5%
総数	472	237	167	301	86	90	713	134

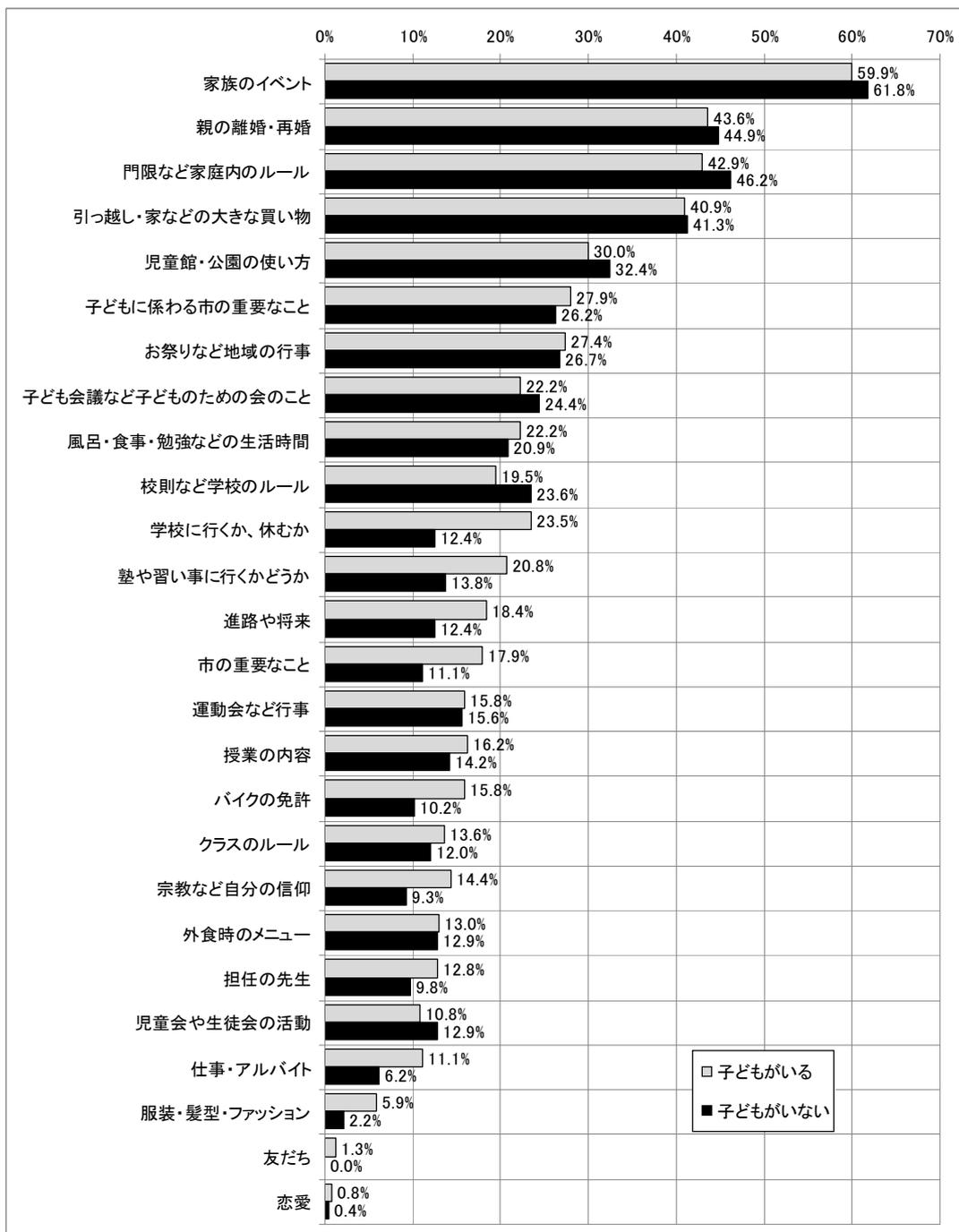
### ◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ－１－９)。

『おとな調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「子どもがいる」では、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚」・「門限など家庭内のルール」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「児童館・公園の使い方」の順であった。さらに、「子どもがいない」では、「家族のイベント」・「門限など家庭内のルール」・「親の離婚・再婚」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「児童館・公園の使い方」の順であった。また、「学校に行くか、休むか」(いる:23.5%>いない:12.4%)は、「子どもがいる」が「子どもがいない」よりも高い割合であった。なお、「子どもがいない」では、「友だち」が、0.0%であった。

以上から、自己肯定感の強い回答者が親やおとなに相談して一緒に決めたいと思っている子ども自身のことや暮らしのことは、『小学5年調査』では、「引っ越し・家などの大きな買い物」「家族のイベント」「門限など家庭内のルール」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。『中学2年調査』では、「家族のイベント」「親の離婚・再婚」「引っ越し・家などの大きな買い物」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。『16・17歳調査』では、「家族のイベント」「親の離婚・再婚」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の親やおとなに相談して一緒に決めたいことは、自己肯定感の

図表Ⅳ－１－９ 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：  
親やおとなに相談して一緒に決めたいこと



強い回答者では「子どもに係わる市の重要なこと」、自己肯定感の弱い回答者では「引っ越し・家などの大きな買い物」が多かった。『おとな調査』では、「家族のイベント」「門限など家庭内のルール」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の親やおとなに相談して一緒に決めたいことは、自己肯定感の強い回答者では「親の離婚・再婚」、自己肯定感の弱い回答者では「引っ越し・家などの大きな買い物」が多かった。

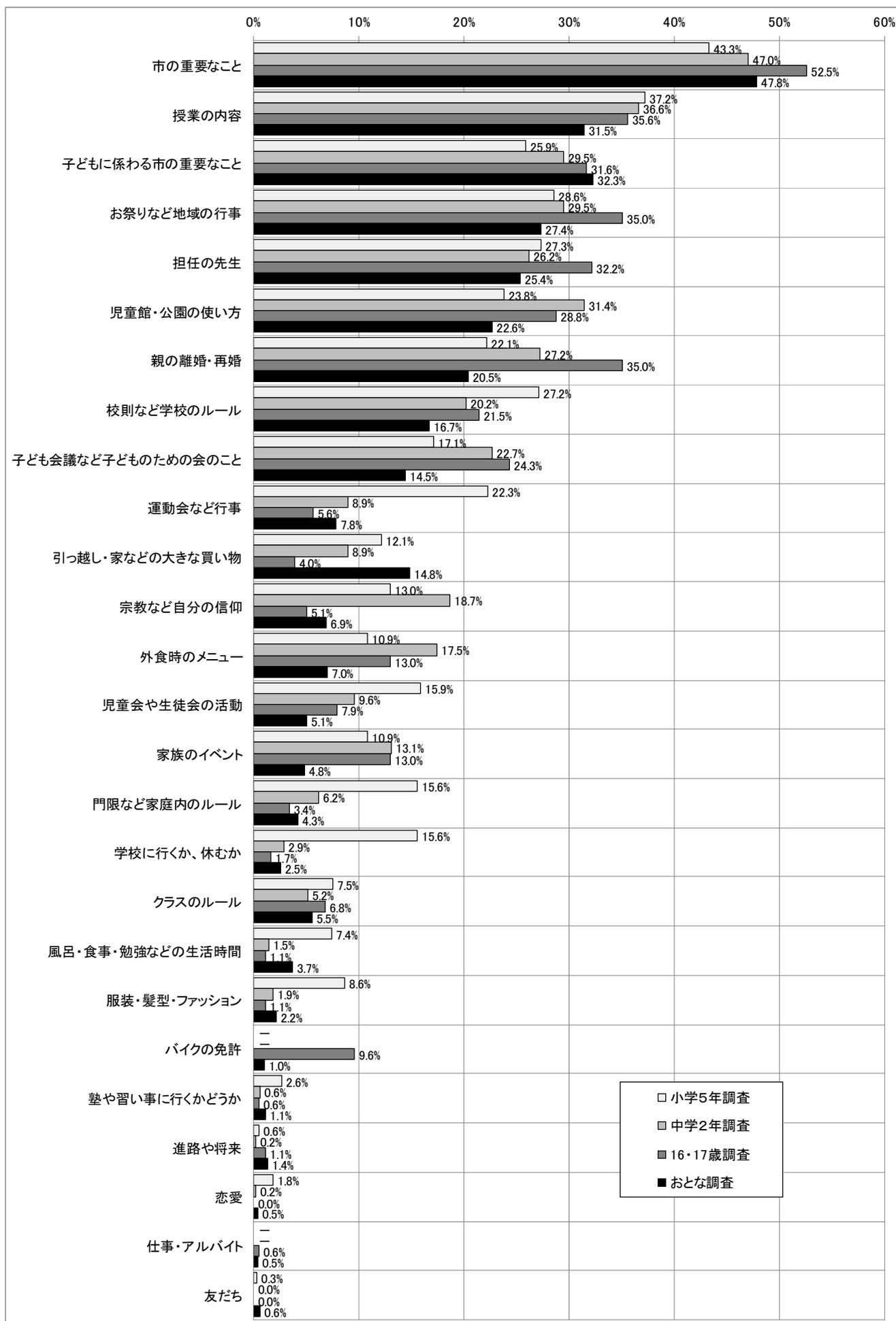
よって、自己肯定感の強い回答者の特徴は、家族のイベントや引っ越し・家などの大きな買い物などの家族全体に関わることは、親やおとなに相談して一緒に決めたいと思っているといえよう。

## エ. 親やおとなに決めてほしいこと

### ◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『親やおとなに決めてほしいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ－１－１０)。

図表Ⅳ-1-10 調査票別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：親やおとなに決めてほしいこと



『小学5年調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「市の重要なこと」・「授業の内容」・「お祭りなど地域の行事」・「担任の先生」・「子どもに係わる市の重要なこと」の順であった。

『中学2年調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「市の重要なこと」・「授業の内容」・「児童館・公園の使い方」・「子どもに係わる市の重要なこと；お祭りなど地域の行事」の順であった。

『16・17歳調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「市の重要なこと」・「授業の内容」・「お祭りなど地域の行事；親の離婚・再婚」・「担任の先生」の順であった。

『おとな調査』における「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」の上位5位は、「市の重要なこと」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「授業の内容」・「お祭りなど地域の行事」・「担任の先生」の順であった。

◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『親やおとなに決めてほしいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-11)。

『小学5年調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、『市の重要なこと』・「授業の内容」・「お祭りなど地域の行事」・「担任の先生」・「校則など学校のルール」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、『市の重要なこと』・「授業の内容」・「校則など学校のルール」・「お祭りなど地域の行事」・「子どもに係わる市の重要なこと」の順であった。また、『授業の内容』(思う:47.1%>思わない:29.5%)では、「自分のことを好きと思う」が「自分のことを好きと思わない」よりも割合が高かった。

『中学2年調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、『市の重要なこと』・「授業の内容」・「児童館・公園の使い方」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「市の重要なこと」・「授業の内容」・「児童館・公園の使い方」・「お祭りなど地域の行事」・「子どもに係わる市の重要なこと」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「恋愛」・「自分のことを好きと思わない」では「進路や将来」・「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「友だち」が、0.0%であった。

図表Ⅳ-1-11 自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：親やおとなに決めてほしいこと

親やおとなに決めてほしいこと	小学5年生調査		中学2年調査		16・17歳調査		おとな調査	
	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない
市の重要なこと	①45.6%	①40.1%	①42.5%	①50.5%	①52.3%	①53.3%	①47.3%	①56.0%
授業の内容	②41.7% >	②29.5%	②36.5%	②38.2%	③36.0%	③35.6%	②31.8%	③33.6%
子どもに係わる市の重要なこと	⑥27.3%	⑤23.6%	④29.9%	⑤30.6%	⑥29.1%	④34.4%	③31.0% <	②42.5%
お祭りなど地域の行事	③30.5%	④25.3%	⑤28.7%	④30.9%	④33.7%	②36.7%	④27.2%	④32.1%
担任の先生	④29.9%	⑥22.8%	⑥26.3%	⑦27.2%	⑤32.6%	⑥32.2%	⑤25.5%	⑥27.6%
児童館・公園の使い方	⑦26.1%	⑨19.8%	③31.1%	③32.6%	⑦25.6%	⑥32.2%	⑥21.7%	⑤30.6%
親の離婚・再婚	⑧22.7%	⑧21.1%	⑧22.2%	⑤30.6%	②37.2%	⑤33.3%	⑦20.9%	⑦21.6%
校則など学校のルール	⑤27.5%	③27.0%	⑨21.0%	⑨20.3%	⑨19.8%	⑨23.3%	⑧17.1%	⑨16.4%
子ども会議など子どものための会のこと	⑩18.6%	14.8%	⑦24.6%	⑧22.3%	⑧22.1%	⑧26.7%	⑩13.6%	⑧20.9%
運動会など行事	⑧22.2%	⑥22.8%	6.6%	10.6%	3.5%	7.8%	7.9%	8.2%
引越し・家などの大きな買い物	12.9%	11.0%	8.4%	9.6%	4.7%	3.3%	⑨15.6%	⑩13.4%
宗教など自分の信仰	12.1%	15.2%	⑩19.2%	⑩18.9%	5.8%	4.4%	6.2%	11.2%
外食時のメニュー	10.8%	11.4%	18.0%	17.6%	⑩15.1%	11.1%	7.7%	4.5%
児童会や生徒会の活動	14.4%	⑩19.4%	9.0%	10.3%	7.0%	8.9%	4.6%	8.2%
家族のイベント	10.4%	12.2%	11.4%	14.6%	14.0%	⑩12.2%	4.8%	6.0%
門限など家庭内のルール	16.9%	13.1%	5.4%	7.0%	2.3%	4.4%	4.2%	4.5%
学校に行くか、休むか	15.5%	16.0%	3.0%	3.0%	1.2%	2.2%	2.7%	1.5%
クラスのルール	6.8%	9.3%	6.0%	5.0%	7.0%	6.7%	4.9%	9.0%
風呂・食事・勉強などの生活時間	7.6%	7.2%	0.0%	2.3%	0.0%	2.2%	3.8%	3.7%
服装・髪型・ファッション	8.7%	8.4%	0.6%	2.7%	1.2%	1.1%	2.1%	3.0%
バイクの免許	—	—	—	—	⑩15.1%	4.4%	1.0%	1.5%
塾や習い事に行くかどうか	3.2%	1.7%	1.2%	0.3%	0.0%	1.1%	1.1%	1.5%
進路や将来	0.4%	0.8%	0.6%	0.0%	1.2%	1.1%	1.3%	2.2%
恋愛	1.9%	1.7%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	1.5%
仕事・アルバイト	—	—	—	—	0.0%	1.1%	0.3%	1.5%
友だち	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.5%
総数	472	237	167	301	86	90	713	134

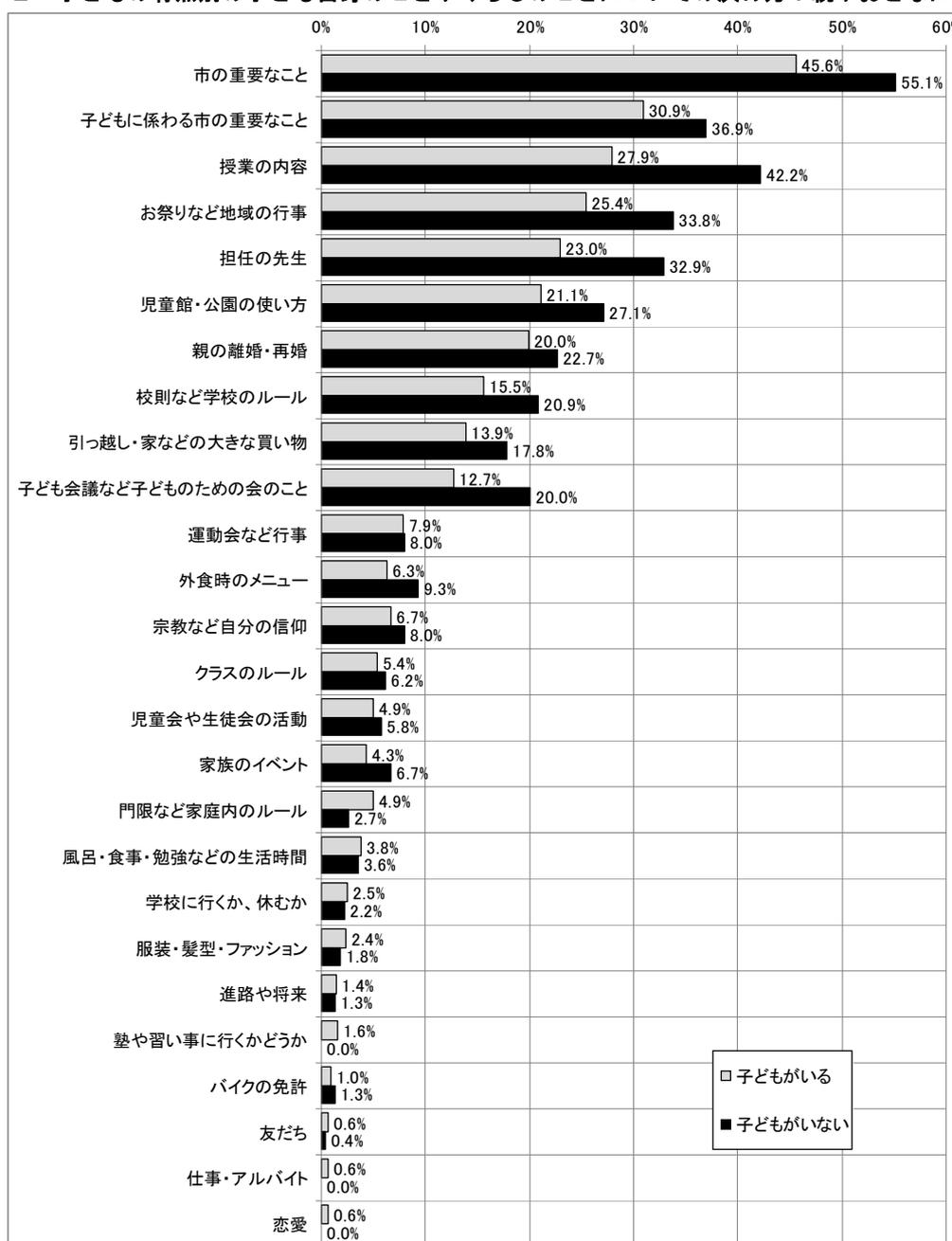
『16・17歳調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、『市の重要なこと』・「親の離婚・再婚」・「授業の内容」・「お祭りなど地域の行事」・「担任の先生」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」・「授業の内容」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「親の離婚・再婚」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では『風呂・食事・勉強などの生活時間』・「塾や習い事に行くかどうか」・「仕事・アルバイト」が、「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では『恋愛』・「友だち」が、0.0%であった。

『おとな調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、『市の重要なこと』・「授業の内容」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」・「担任の先生」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、『市の重要なこと』・「子どもに係わる市の重要なこと」・「授業の内容」・「お祭りなど地域の行事」・「児童館・公園の使い方」の順であった。また、『子どもに係わる市の重要なこと』（思わない:42.5%>思う:31.0%）は、「自分のことを好きと思わない」が「自分のことを好きと思う」よりも割合が高かった。

### ◎子どもの有無別（『おとな調査』のみ）

「子ども自身のことやくらしのことについての決め方」のうち『親やおとなに決めてほしいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった（図表Ⅳ－１－１２）。

図表Ⅳ－１－１２ 子どもの有無別の子ども自身のことやくらしのことについての決め方：親やおとなに決めてほしいこと



『おとな調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「子どもがいる」では、『市の重要なこと』・「子どもに係わる市の重要なこと」・「授業の内容」・「お祭りなど地域の行事」・「担任の先生」の順であった。さらに、「子どもがいない」では、『市の重要なこと』・「授業の内容」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」・「担任の先生」の順であった。また、『授業の内容』（いない:42.2%>いる:27.9%）は、「子どもがいない」が「子どもがいる」よりも高い割合であった。なお、「子どもがいない」では、『恋愛』・「塾や習い事に行くかどうか」・「仕事・アルバイト」が、0.0%であった。

以上から、自己肯定感の強い回答者が親やおとなに決めてほしいと思っている子ども自身のことや暮らしのことは、『小学5年調査』では、「市の重要なこと」「授業の内容」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の親やおとなに決めてほしいことは、自己肯定感の強い回答者では「お祭りなど地域の行事」、自己肯定感の弱い回答者では「校則など学校のルール」が多かった。『中学2年調査』では、「市の重要なこと」「授業の内容」「児童館・公園の使い方」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。『16・17歳調査』では、「市の重要なこと」「授業の内容」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の親やおとなに決めてほしいことは、自己肯定感の強い回答者では「親の離婚・再婚」、自己肯定感の弱い回答者では「お祭りなど地域の行事」が多かった。『おとな調査』では、「市の重要なこと」「授業の内容」「子どもに係わる市の重要なこと」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。

よって、自己肯定感の強い回答者の特徴は、市の重要なことなどの公的なものと、授業の内容などの学校に関することを親やおとなに決めてほしいと思っているといえよう。

## オ. きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと

### ◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-13)。

『小学5年調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の上位3位は、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」の順であった。なお、「塾や習い事に行くかどうか」が、0.0%であった。

『中学2年調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の上位3位は、「恋愛」・「児童会や生徒会の活動」・「クラスのルール」の順であった。

『16・17歳調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の上位3位は、「服装・髪型・ファッション」・「恋愛」・「児童会や生徒会の活動；授業の内容；塾や習い事に行くかどうか」の順であった。

『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の上位3位は、「児童会や生徒会の活動」・「担任の先生」・「恋愛」の順であった。

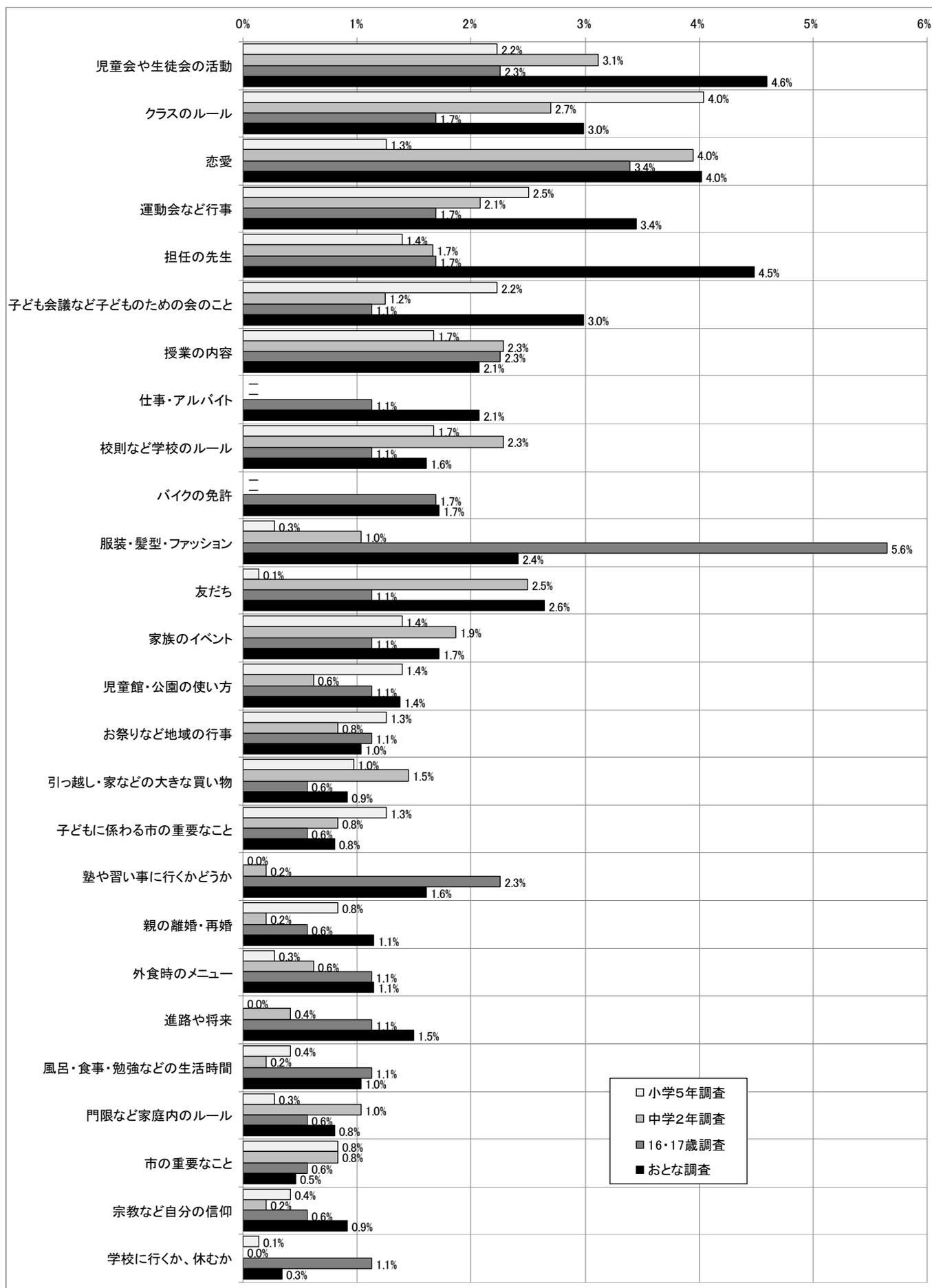
### ◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたい』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-14)。

『小学5年調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたい』の上位3位は、「自分のことを好きと思う」では、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動；担任の先生；子ども会議など子どものための会のこと」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思わない」では「友だち」・「塾や習い事に行くかどうか」・「門限など家庭内のルール」、「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「進路や将来」が、0.0%であった。

『中学2年調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたい』の上位3位は、「自分のことを好きと思う」では、「児童会や生徒会の活動；クラスのルール」・「恋愛」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「恋愛」・「友だち」・「児童会や生徒会の活動；授業の内容」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では『進路や将来』・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「宗教など自分の信仰」、「自分のことを好きと思わない」では「塾や習い事に行くかどうか」、「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「親の離婚・再婚」・「学校に行くか、休むか」が、0.0%であった。

図表Ⅳ－１－１３ 調査票別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：  
きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと



『16・17歳調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたい』の上位3位は、「自分のことを好きと思う」では、「児童会や生徒会の活動；授業の内容；服装・髪型・ファッション」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「服装・髪型・ファッション」・「恋愛」・「クラスのルール」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では「クラスのルール」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「仕事・アルバイト」・「校則など学校のルール」・「友だち」・「家族のイベント」・「お祭りなど地域の行事」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「親の離婚・再婚」・「外食時のメニュー」・「進路や将来」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「門限など家庭内のルール」・「市の重要なこと」・「宗教など自分の信仰」・「学校に行くか、休むか」が、0.0%であった。

『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたい』の上位3位は、「自分のことを好きと思う」では、「児童会や生徒会の活動；担任の先生」・「恋愛」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「担任の先生」・「児童会や生徒会の活動；恋愛」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思わない」では「授業の内容」・「仕事・アルバイト」・「校則など学校のルール」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「外食時のメニュー」・「門限など家庭内のルール」が、0.0%であった。

図表Ⅳ-1-14 自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：  
きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと

きょうだいや友だちなど子どもに 相談して自分で決めたい	小学5年生調査		中学2年調査		16・17歳調査		おとな調査	
	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない
児童会や生徒会の活動	③2.1%	③2.5%	①4.2%	③2.7%	①2.3%	⑤2.2%	①5.2%	②2.2%
クラスのルール	①3.8%	①4.6%	①4.2%	⑥2.0%	0.0%	③3.3%	⑤3.5%	0.7%
恋愛	0.8%	⑥2.1%	③3.6%	①4.3%	④1.2%	②5.6%	③4.5%	②2.2%
運動会など行事	②2.3%	②3.0%	④3.0%	⑨1.7%	④1.2%	⑤2.2%	④4.1%	0.7%
担任の先生	0.8%	③2.5%	⑪1.2%	⑥2.0%	④1.2%	⑤2.2%	①5.2%	④1.5%
子ども会議など子どものための会のこと	④1.9%	③2.5%	⑦1.8%	⑩1.0%	0.0%	⑤2.2%	⑦2.8%	①3.7%
授業の内容	⑥1.5%	⑥2.1%	⑦1.8%	③2.7%	①2.3%	⑤2.2%	⑨2.5%	0.0%
仕事・アルバイト	—	—	—	—	0.0%	⑤2.2%	⑨2.5%	0.0%
校則など学校のルール	⑥1.5%	⑥2.1%	④3.0%	⑥2.0%	0.0%	⑤2.2%	⑪2.0%	0.0%
バイクの免許	—	—	—	—	④1.2%	⑤2.2%	⑪2.0%	0.7%
服装・髪型・ファッション	0.2%	0.4%	⑦1.8%	0.7%	①2.3%	①8.9%	⑦2.8%	0.7%
友だち	0.2%	0.0%	⑦1.8%	②3.0%	0.0%	⑤2.2%	⑥3.1%	0.7%
家族のイベント	⑨1.3%	⑩1.7%	⑪1.2%	⑤2.3%	0.0%	⑤2.2%	⑪2.0%	0.7%
児童館・公園の使い方	⑤1.7%	0.8%	0.6%	0.7%	④1.2%	⑩1.1%	⑮1.4%	④1.5%
お祭りなど地域の行事	⑪1.1%	⑩1.7%	⑪1.2%	0.7%	0.0%	⑤2.2%	⑩1.0%	④1.5%
引っ越し・家などの大きな買い物	0.4%	⑥2.1%	⑥2.4%	⑩1.0%	0.0%	⑩1.1%	⑩1.1%	0.0%
子どもに係わる市の重要なこと	⑥1.5%	0.8%	0.6%	⑩1.0%	0.0%	⑩1.1%	0.8%	0.7%
塾や習い事に行くかどうか	0.4%	0.0%	0.6%	0.0%	④1.2%	③3.3%	⑬1.8%	0.7%
親の離婚・再婚	⑨1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	⑩1.1%	⑦1.3%	0.7%
外食時のメニュー	0.2%	0.4%	0.6%	0.7%	0.0%	⑤2.2%	⑮1.4%	0.0%
進路や将来	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	⑤2.2%	⑭1.7%	0.7%
風呂・食事・勉強などの生活時間	0.2%	0.8%	0.0%	0.3%	0.0%	⑤2.2%	⑩1.1%	0.7%
門限など家庭内のルール	0.4%	0.0%	⑪1.2%	⑩1.0%	0.0%	⑩1.1%	⑩1.0%	0.0%
市の重要なこと	0.8%	0.8%	⑪1.2%	0.7%	0.0%	⑩1.1%	0.3%	④1.5%
宗教など自分の信仰	0.2%	0.8%	0.0%	0.3%	0.0%	⑩1.1%	0.7%	④1.5%
学校に行くか、休むか	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	⑤2.2%	0.3%	0.7%
総数	472	237	167	301	86	90	713	134

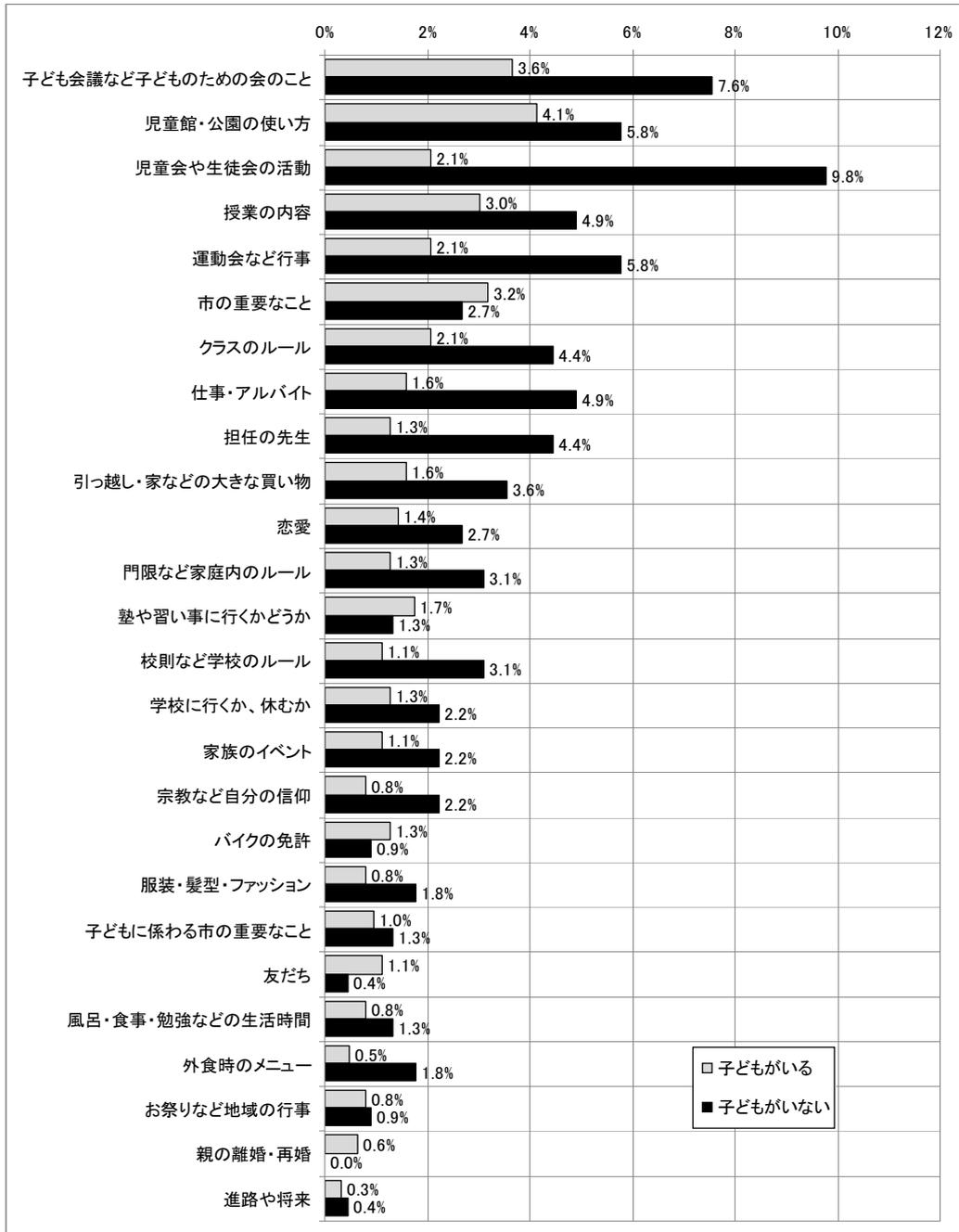
#### ◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたい』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-15)。

『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたい』の上位5位は、「子どもがいる」では、「児童館・公園の使い方」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「市の重要なこと」順であった。さらに、「子どもがない」では、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「児童館・公園の使い方；運動会など行事」の順であった。また、全ての項目で「子

「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「子どもがいない」では「親の離婚・再婚」が、0.0%であった。

図表Ⅳ－１－１５ 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと



以上から、自己肯定感の強い回答者がきょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいと思っている子ども自身のことや暮らしのことは、『小学5年調査』では、「児童会や生徒会の活動」「クラスのルール」「運動会など行事」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外のきょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいことは、自己肯定感の弱い回答者では「担任の先生」「子ども会議など子どものための会のこと」が多かった。『中学2年調査』では、「児童会や生徒会の活動」「クラスのルール」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外のきょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいことは、自己肯定感の強い回答者では「クラスのルール」、自己肯定感の弱い回答者では「授業の内容」「友だち」が多かった。『16・17歳調査』「服装・髪型・ファッション」「児童会や生徒会の活動」「授業の内容」が多く、自己肯定感の弱い回答者では「服装・髪型・ファッション」「クラスのルール」「恋愛」が多かった。『おとな調査』では、「児童会や生徒会の活動」「恋愛」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外のきょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいことは、自己肯定感の強い回答者では「担任の先生」、自己肯定感の弱い回答者では「子ども会議など子どものための会のこと」が多かった。

よって、自己肯定感の強い回答者の特徴は、児童会や生徒会の活動・クラスのルールなどの学校のことや、恋愛などをきょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいと思っているといえよう。

## カ. きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと

### ◎調査票別

「子ども自身のことやくらしのことについての決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-16)。

『小学5年調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「クラスのルール」・「児童会や生徒会の活動」・「運動会など行事」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。なお、「進路や将来」が、0.0%であった。

『中学2年調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。

『16・17歳調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「運動会など行事」・「クラスのルール」・「児童会や生徒会の活動」・「校則など学校のルール」・「子ども会議など子どものための会のこと」の順であった。なお、「門限など家庭内のルール」・「塾や習い事に行くかどうか」・「宗教など自分の信仰」・「恋愛」・「バイクの免許」・「学校に行くか、休むか」・「進路や将来」・「仕事・アルバイト」が、0.0%であった。

『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」・「校則など学校のルール」・「子ども会議など子どものための会のこと」の順であった。

### ◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

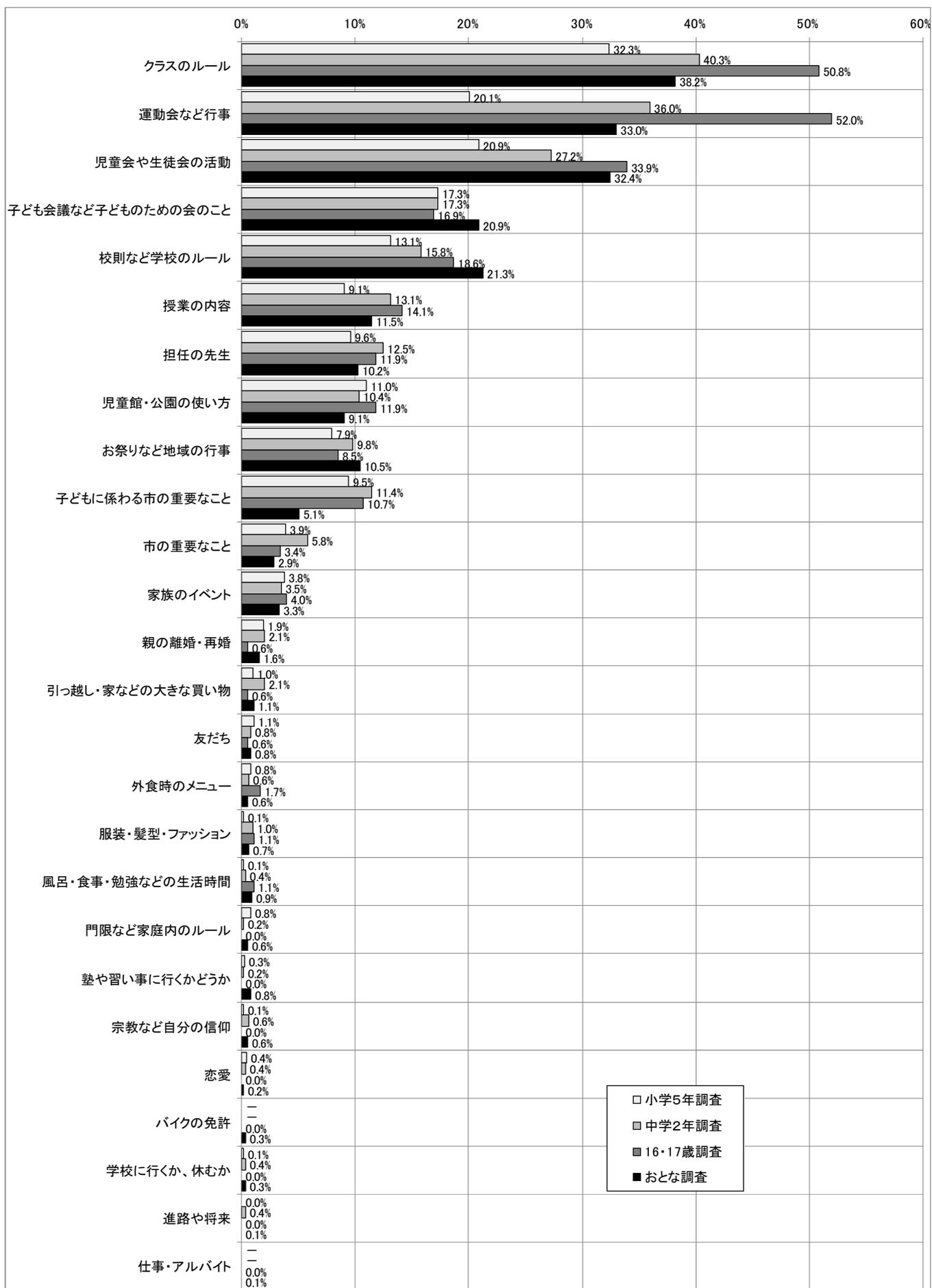
「子ども自身のことやくらしのことについての決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-17)。

『小学5年調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「クラスのルール」・「児童会や生徒会の活動」・「運動会など行事」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「児童館・公園の使い方」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では「服装・髪型・ファッション」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「学校に行くか、休むか」・「自分のことを好きと思わない」では「宗教など自分の信仰」・「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「塾や習い事に行くかどうか」・「進路や将来」が、0.0%であった。

『中学2年調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「運動会など行事」・「クラスのルール」・「児童会や生徒会の活動」・「校則など学校のルール；授業の内容」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では「友だち」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「門限など家庭内のルール」・「進路や将来」・「自分のことを好きと思わない」では「塾や習い事に行くかどうか」が、0.0%であった。

『16・17歳調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「クラスのルール；運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」・「校則など学校のルール」・「子ども会議など子どものための会のこと」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「運動会など行事」・「クラスのルール」・「児童会や生徒会の活動」・「校則など学校のルール」・「子ども会議など子どものための会のこと」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では「引越し・家などの大きな買い物」・「服装・髪型・ファッション」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「進路や将来」・「自分のことを好きと思わない」では「親の離婚・再婚」・「友だち」・「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「門限など家庭内のルール」・「塾や習い事に行くかどうか」・「宗教など自分の信仰」・「恋愛」・「バイクの免許」・「学校に行くか、休むか」・「仕事・アルバイト」が、0.0%であった。

図表Ⅳ－１－１６ 調査票別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：  
きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと



『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」・「校則など学校のルール」・「子ども会議など子どものための会のこと」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思わない」では「門限など家庭内のルール」・「宗教など自分の信仰」・「恋愛」・「バイクの免許」・「進路や将来」・「仕事・アルバイト」が、0.0%であった。

図表Ⅳ-1-17 自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：  
きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと

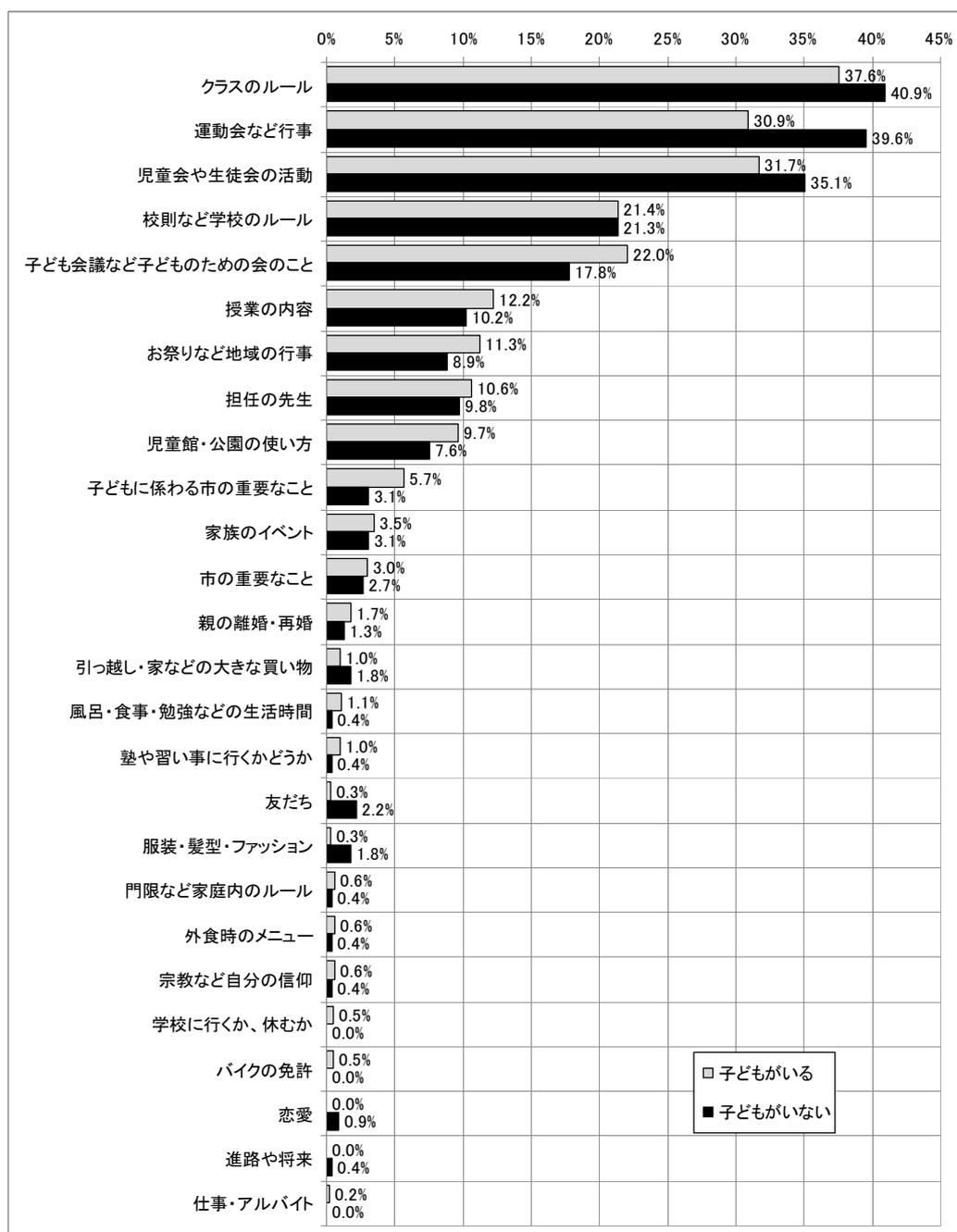
きょうだいや友だちなど子どもに 相談して自分で決めたいこと	小学5年生調査		中学2年調査		16・17歳調査		おとな調査	
	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない
クラスのルール	①32.6%	①32.5%	②37.7%	①41.2%	①53.5%	②48.9%	①38.7%	①39.6%
運動会など行事	③19.9%	②21.1%	①38.3%	②34.6%	①53.5%	①51.1%	②33.4%	②34.3%
児童会や生徒会の活動	②21.8%	③19.8%	③30.5%	③25.2%	③31.4%	③36.7%	③32.8%	③33.6%
子ども会議など子どものための会のこと	④16.5%	④19.0%	⑥13.2%	④19.3%	⑤17.4%	⑤16.7%	④22.2%	⑤16.4%
校則など学校のルール	⑤14.0%	⑥11.8%	④15.6%	⑤15.9%	④19.8%	④17.8%	⑤21.3%	④23.9%
授業の内容	8.9%	9.7%	④15.6%	⑨11.0%	⑥12.8%	⑥15.6%	⑥11.4%	⑥14.2%
担任の先生	8.7%	⑦11.4%	⑦11.4%	⑥12.3%	⑨10.5%	13.3%	⑧10.0%	⑦13.4%
児童館・公園の使い方	9.3%	⑤14.3%	7.8%	⑦11.6%	⑥12.8%	⑦11.1%	9.7%	6.7%
お祭りなど地域の行事	7.6%	8.4%	7.8%	⑩10.3%	8.1%	8.9%	⑦11.2%	8.2%
子どもに係わる市の重要なこと	9.7%	8.9%	9.6%	⑦11.6%	⑧11.6%	⑧10.0%	5.5%	3.0%
市の重要なこと	3.4%	4.6%	4.8%	6.0%	3.5%	3.3%	2.9%	3.0%
家族のイベント	3.4%	4.6%	1.8%	4.3%	3.5%	4.4%	3.6%	2.2%
親の離婚・再婚	1.7%	2.5%	3.0%	1.7%	1.2%	0.0%	1.8%	0.7%
引っ越し・家などの大きな買い物	1.1%	0.8%	2.4%	1.7%	0.0%	1.1%	1.3%	0.7%
友だち	1.1%	1.3%	0.0%	1.3%	1.2%	0.0%	0.8%	0.7%
外食時のメニュー	0.6%	1.3%	1.2%	0.3%	1.2%	2.2%	0.6%	0.7%
服装・髪型・ファッション	0.0%	0.4%	0.6%	1.3%	0.0%	2.2%	0.7%	0.7%
風呂・食事・勉強などの生活時間	0.0%	0.4%	0.0%	0.7%	0.0%	2.2%	1.0%	0.7%
門限など家庭内のルール	0.6%	0.8%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
塾や習い事に行くかどうか	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.7%
宗教など自分の信仰	0.2%	0.0%	0.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
恋愛	0.4%	0.4%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
バイクの免許	—	—	—	—	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
学校に行くか、休むか	0.0%	0.4%	0.6%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.7%
進路や将来	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	1.1%	0.1%	0.0%
仕事・アルバイト	—	—	—	—	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
総数	472	237	167	301	86	90	713	134

### ◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-18)。

『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「子どもがいる」では、「クラスのルール」・「児童会や生徒会の活動」・「運動会など行事」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。さらに、「子どもがいない」では、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」・「校則など学校のルール」・「子ども会議など子どものための会のこと」の順であった。また、全ての項目で「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「子どもがいる」では「恋愛」・「進路や将来」・「子どもがいない」では「学校に行くか、休むか」・「バイクの免許」・「仕事・アルバイト」が、0.0%であった。

図表Ⅳ－１－１８ 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：  
きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと



以上から、自己肯定感の強い回答者がきょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいと思っている子ども自身のことや暮らしのことは、『小学5年調査』・『中学2年調査』・『16・17歳調査』・『おとな調査』では、「クラスのルール」「運動会など行事」「児童会や生徒会の活動」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。

よって、自己肯定感の強い回答者の特徴としては、クラスのルール、運動会など行事、児童会や生徒会の活動など学校に関することは、きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいと思っているといえよう。

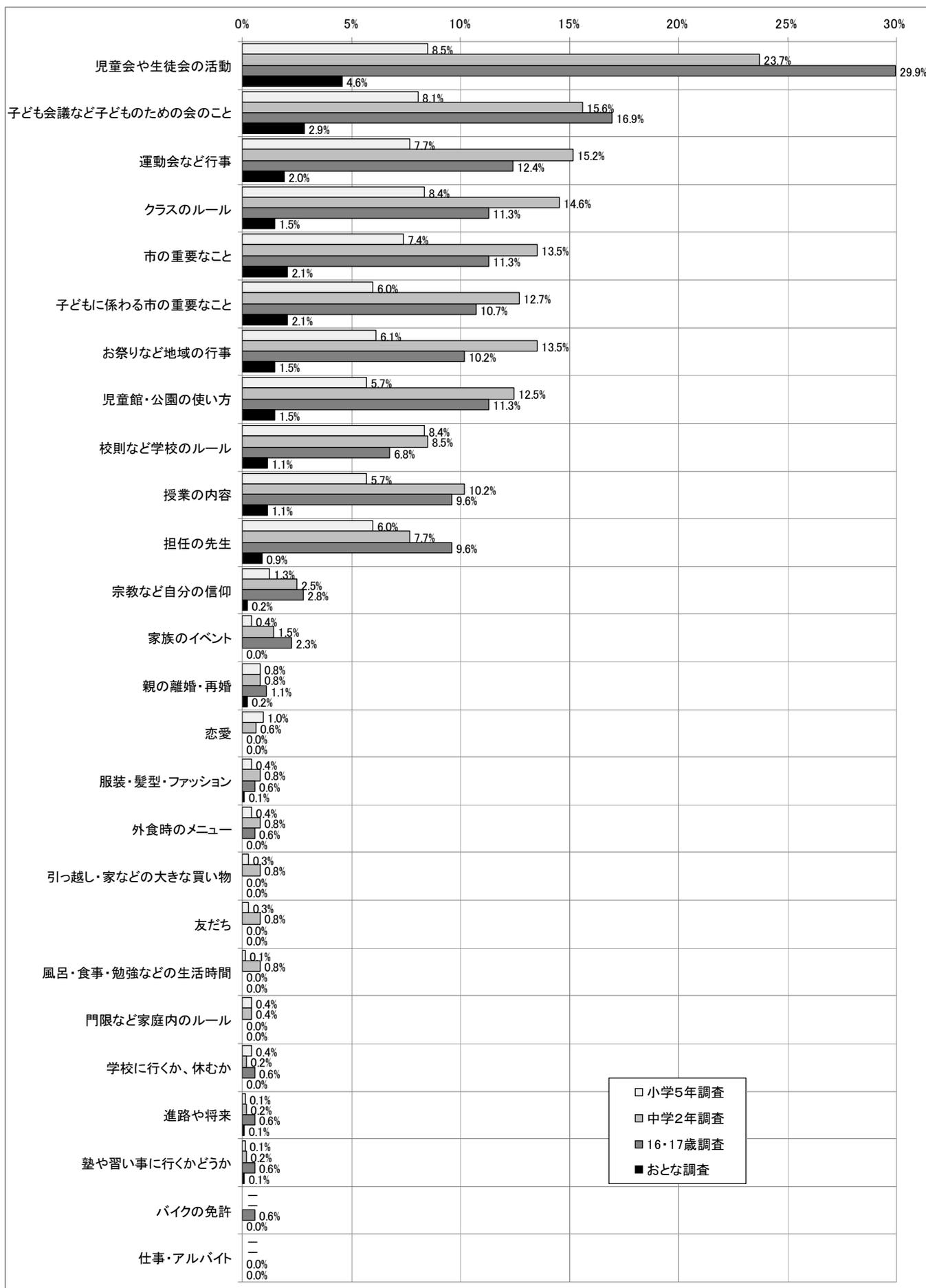
## キ. 他の子に決めてほしいこと

### ◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『他の子に決めてほしいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ－１－１９)。

『小学5年調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位5位は、「児童会や生徒会の活動」・「クラスのルール」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「運動会など行事」・「市の重要なこと」の順であった。

図表Ⅳ-1-19 調査票別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：他の子に決めてほしいこと



『中学2年調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位5位は、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「運動会など行事」・「クラスのルール」・「市の重要なこと；お祭りなど地域の行事」の順であった。

『16・17歳調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位5位は、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「運動会など行事」・「クラスのルール；市の重要なこと；児童館・公園の使い方」の順であった。なお、「恋愛」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「友だち」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「門限など家庭内のルール」・「仕事・アルバイト」の項目が、0.0%であった。

『おとな調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位5位は、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「市の重要なこと；子どもに係わる市の重要なこと」・「運動会など行事」の順であった。なお、「家族のイベント」・「恋愛」・「外出時のメニュー」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「友だち」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「門限など家庭内のルール」・「学校に行くか、休むか」・「バイクの免許」・「仕事・アルバイト」が、0.0%であった。

### ◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『他の子に決めてほしいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-20)。

『小学5年調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「クラスのルール」・「児童会や生徒会の活動；子ども会議など子どものための会のこと」・「運動会など行事；校則など学校のルール」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「校則など学校のルール」・「児童会や生徒会の活動」・「運動会など行事；クラスのルール」・「子ども会議など子どものための会のこと；市の重要なこと」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思わない」では「親の離婚・再婚」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「学校に行くか、休むか」・「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」が、0.0%であった。

図表Ⅳ-1-20 自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：他の子に決めてほしいこと

他の子に決めてほしい	小学5年生調査		中学2年調査		16・17歳調査		おとな調査	
	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない
児童会や生徒会の活動	②8.3%	②8.9%	①20.4%	①25.6%	①33.7%	①26.7%	①4.1%	①8.2%
子ども会議など子どものための会のこと	②8.3%	⑤8.0%	②14.4%	③15.9%	②14.0%	②20.0%	②2.5%	②5.2%
運動会など行事	④7.4%	③8.4%	③13.2%	②16.3%	②14.0%	⑦11.1%	⑤1.4%	②5.2%
クラスのルール	①8.5%	③8.4%	④12.0%	③15.9%	④12.8%	⑩10.0%	⑦1.3%	④3.0%
市の重要なこと	⑥7.0%	⑤8.0%	⑧11.4%	⑤14.3%	⑥8.1%	③14.4%	③2.1%	⑦2.2%
子どもに係わる市の重要なこと	⑧6.4%	⑩5.5%	④12.0%	⑦13.0%	⑩7.0%	③14.4%	④2.0%	④3.0%
お祭りなど地域の行事	⑩5.9%	⑦6.8%	④12.0%	⑥14.0%	⑥8.1%	⑥12.2%	⑤1.4%	⑦2.2%
児童館・公園の使い方	⑥7.0%	⑩3.0%	④12.0%	⑧12.3%	⑥8.1%	③14.4%	⑦1.3%	④3.0%
校則など学校のルール	④7.4%	①10.5%	⑩7.8%	⑩8.6%	⑤10.5%	⑩3.3%	⑩1.0%	⑦2.2%
授業の内容	⑩5.5%	⑧6.3%	⑨10.8%	⑨10.0%	⑥8.1%	⑦11.1%	⑨1.1%	⑩1.5%
担任の先生	⑨6.1%	⑨5.9%	⑩7.2%	⑩7.6%	⑥8.1%	⑦11.1%	0.8%	⑩1.5%
宗教など自分の信仰	⑫1.7%	0.4%	⑫3.6%	⑫2.0%	⑫2.3%	⑩3.3%	0.3%	0.0%
家族のイベント	0.4%	0.4%	⑬1.8%	⑬1.0%	⑫2.3%	⑬2.2%	0.0%	0.0%
親の離婚・再婚	⑬1.3%	0.0%	0.6%	0.7%	⑭1.2%	⑭1.1%	0.3%	0.0%
恋愛	0.8%	⑫1.3%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
服装・髪型・ファッション	0.4%	0.4%	0.6%	0.7%	0.0%	⑭1.1%	0.1%	0.0%
外出時のメニュー	0.4%	0.4%	0.6%	0.7%	⑭1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
仕事・アルバイト	—	—	—	—	0.0%	0.0%	0.3%	0.7%
引っ越し・家などの大きな買い物	0.2%	0.4%	0.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
友だち	0.2%	0.4%	0.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
風呂・食事・勉強などの生活時間	0.2%	0.0%	0.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
門限など家庭内のルール	0.4%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学校に行くか、休むか	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	⑭1.1%	0.0%	0.0%
進路や将来	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	⑭1.1%	0.1%	0.0%
塾や習い事に行くかどうか	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	⑭1.1%	0.1%	0.0%
バイクの免許	—	—	—	—	⑭1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
総数	472	237	167	301	86	90	713	134

『中学2年調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「運動会など行事」・「クラスのルール」・「子どもに係わる市の重要なこと」；お祭りなど地域の行事；児童館・公園の使い方」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「児童会や生徒会の活動」・「運動会など行事」・「子ども会議など子どものための会のこと」；クラスのルール」・「市の重要なこと」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では「恋愛」、「自分のことを好きと思わない」では「門限など家庭内のルール」、「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「学校に行くか、休むか」・「塾や習い事に行くかどうか」・「バイクの免許」が、0.0%であった。

『16・17歳調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」；運動会など行事」・「クラスのルール」・「校則など学校のルール」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「市の重要なこと」；子どもに係わる市の重要なこと；児童館・公園の使い方」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では「服装・髪型・ファッション」・「学校に行くか、休むか」・「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」、「自分のことを好きと思わない」では「外食時のメニュー」・「バイクの免許」、「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「恋愛」・「仕事・アルバイト」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「友だち」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「門限など家庭内のルール」が、0.0%であった。

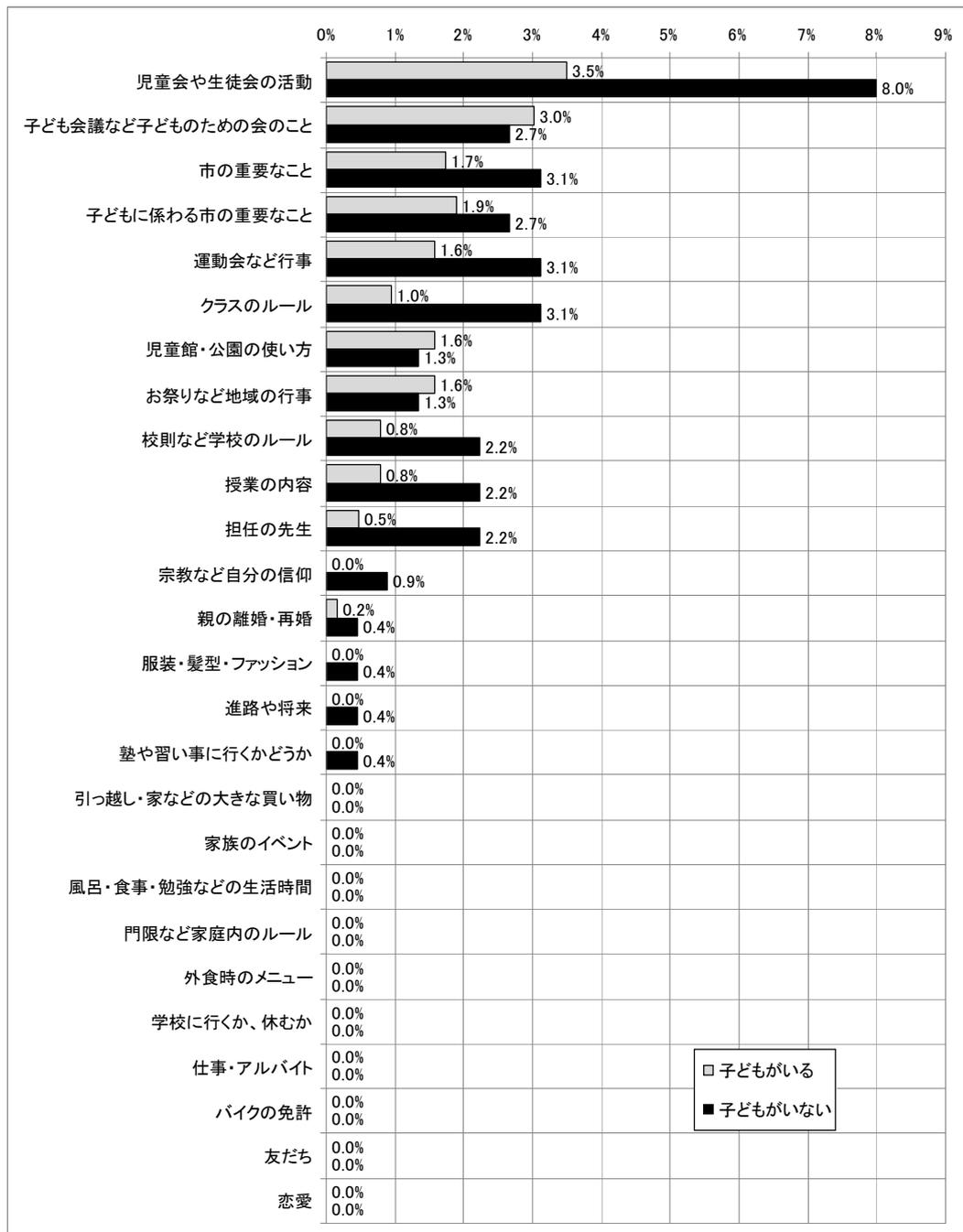
『おとな調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「市の重要なこと」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「運動会など行事；お祭りなど地域の行事」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」；運動会など行事」・「クラスのルール」；子どもに係わる市の重要なこと；児童館・公園の使い方」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思わない」では「宗教など自分の信仰」・「親の離婚・再婚」・「服装・髪型・ファッション」・「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」、「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「家族のイベント」・「恋愛」・「外食時のメニュー」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「友だち」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「門限など家庭内のルール」・「学校に行くか、休むか」・「バイクの免許」が、0.0%であった。

### ◎子どもの有無別（『おとな調査』のみ）

「子ども自身のことや暮らしのことについての決め方」のうち『他の子に決めてほしいこと』の子ども有無別の結果は、以下のとおりであった（図表Ⅳ-1-21）。

『おとな調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「子どもがいる」では、『児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「市の重要なこと」・「運動会など行事；児童館・公園の使い方；お祭りなど地域の行事」の順であった。さらに、「子どもがいる」では、『児童会や生徒会の活動」・「市の重要なこと；運動会など行事；クラスのルール」・「子ども会議など子どものための会のこと；子どもに係わる市の重要なこと』の順であった。また、全ての項目で「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「子どもがいる」では『宗教など自分の信仰」・「服装・髪型・ファッション」・「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか』の項目、「子どもがいる」と「子どもがいない」では『引っ越し・家などの大きな買い物」・「家族のイベント」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「門限など家庭内のルール」・「外食時のメニュー」・「学校に行くか、休むか」・「仕事・アルバイト」・「バイクの免許」・「友だち」・「恋愛』の項目が、0.0%であった。

図表Ⅳ－１－２１ 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：他の子に決めてほしいこと



以上から、自己肯定感の強い回答者が他の子に決めてほしいと思っている子ども自身のことや暮らしのことは、『小学5年調査』では、「クラスのルール」「児童会や生徒会の活動」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の他の子に決めてほしいことは、自己肯定感の強い回答者では「子ども会議など子どものための会のこと」、自己肯定感の弱い回答者では「運動会など行事」「校則など学校のルール」が多かった。『中学2年調査』では「児童会や生徒会の活動」「子ども会議など子どものための会のこと」「運動会など行事」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の他の子に決めてほしいことは、自己肯定感の弱い回答者では「クラスのルール」が多かった。『16・17歳調査』では、「児童会や生徒会の活動」「子ども会議など子どものための会のこと」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の他の子に決めてほしいことは、自己肯定感の強い回答者では「運動会など行事」、自己肯定感の弱い回答者では「市の重要なこと」「子どもに係わる市の重要なこと」「児童館・公園の使い方」が多かった。『おとな調査』では、「児童会や生徒会の活動」「子ども会議など子どものための会のこと」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外の他の子に決めてほしいことは、自己肯定感の強い回答者では「市の重要なこと」、自己肯定感の弱い回答者では「運動会など行事」が多かった。

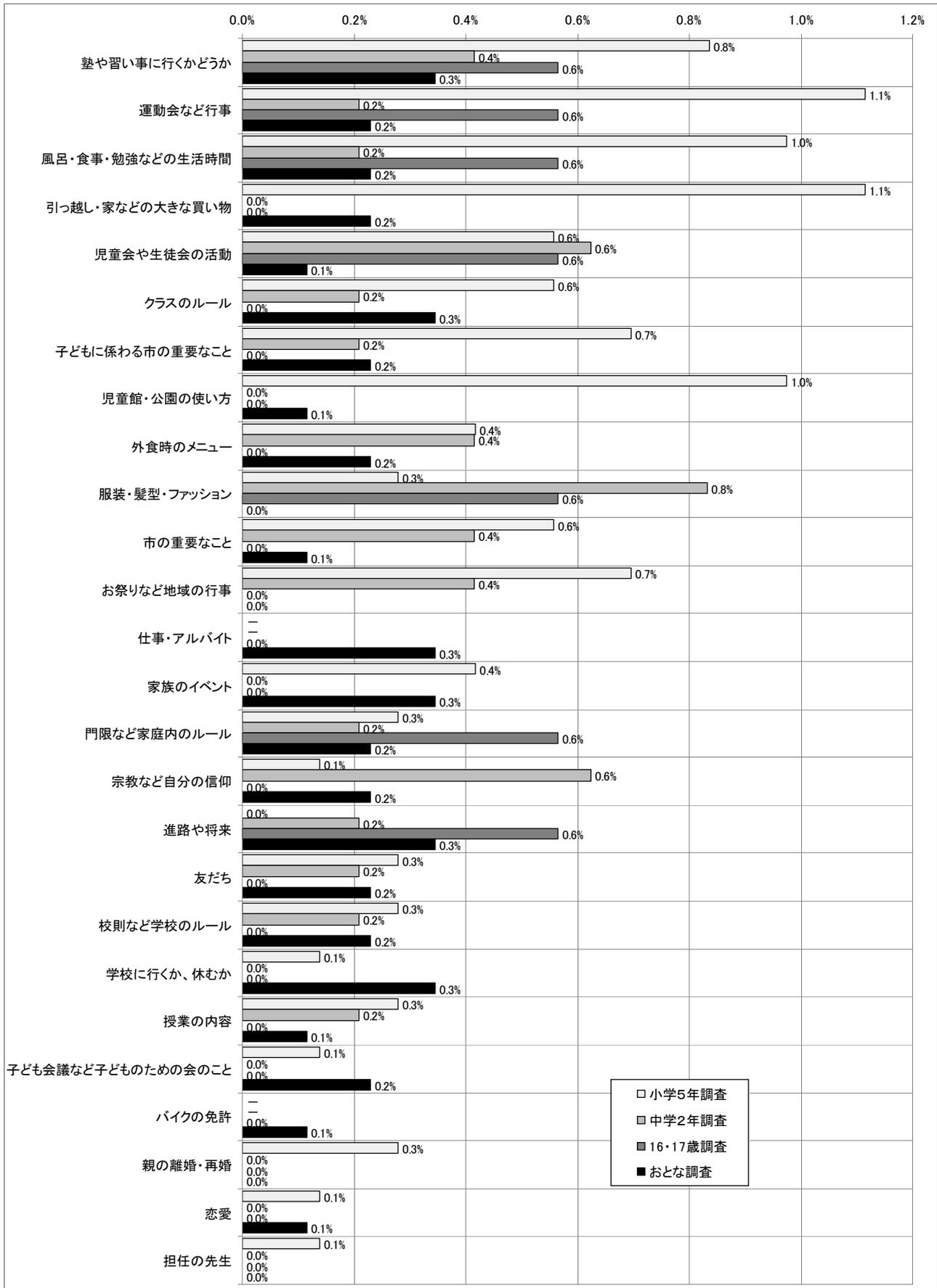
よって、自己肯定感の強い回答者の特徴としては、児童会や生徒会の活動などの学校のことや、子ども会議など子どものための会のことなどは他の子に決めてほしいと思っているといえよう。

ク. その他・無回答

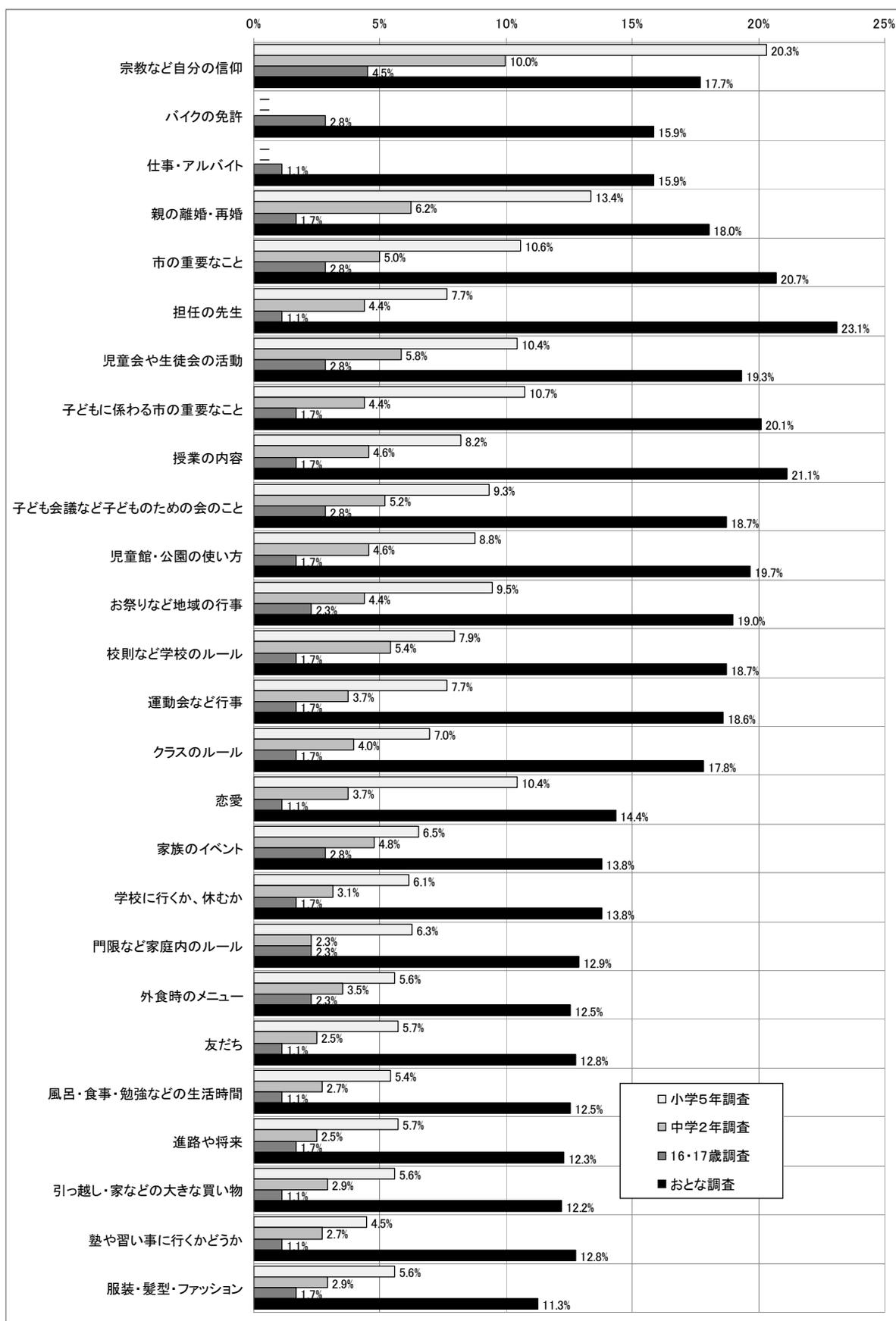
◎調査票別

『その他』・『無回答』の調査票別の結果は、以下の図表の通りであった(図表Ⅳ-1-22・図表Ⅳ-1-23)。

図表Ⅳ-1-22 調査票別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：その他



図表Ⅳ－１－２３ 調査票別の子ども自身のことや暮らしのことについての決め方：無回答



これらのことから、直接自分と関わることは自分が決め、進路や将来・学校や勉強に関わることについては親やおとなに相談して自分で決め、家族全体に関わることは親やおとなに相談して一緒に決め、公的なもの・授業に関することは親やおとなが決め、学校の子どもの活動に関すること・恋愛などはきょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決め、学校の行事などのことはきょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決め、児童会や生徒会の活動など・子ども会議などは他の子に決めてほしいと思っている。

(2)子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方(おとな調査(N=870) [問14-1])

「子ども自身ことやらしのことを決めるときの決め方」(26項目)について、『自分で決めたい』・『親やおとなに相談して自分で決めたい』・『親やおとなに相談して一緒に決めたい』・『親やおとなに決めてほしい』・『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたい』・『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたい』・『他の子に決めてほしい』の7段階をおとな調査で尋ねた。

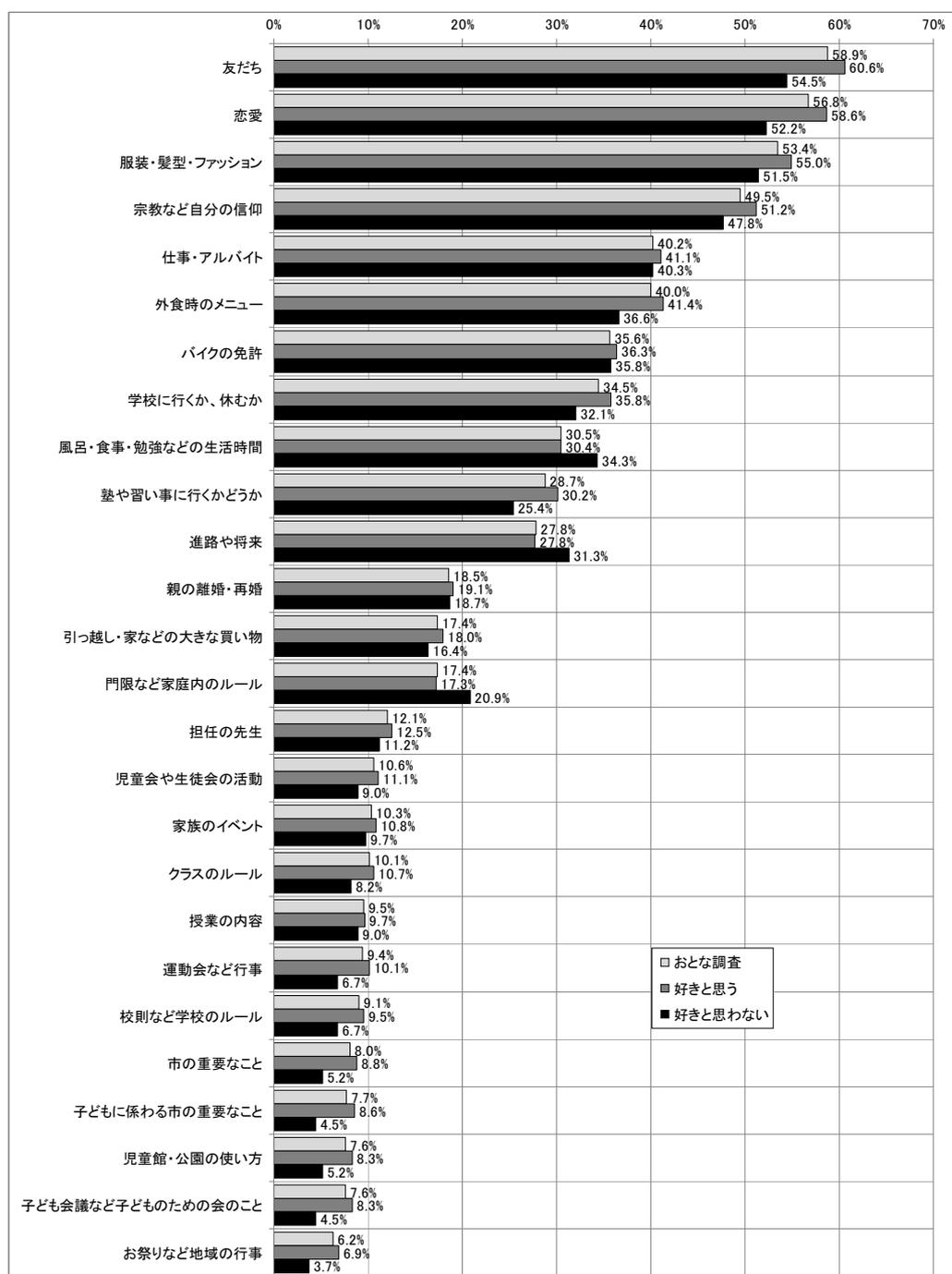
なお、ここでは、子ども自身のことやらしのことを決めるときの決め方をを明確にするために、自分で決めたいこと・親やおとなに相談して自分で決めたいこと・親やおとなに相談して一緒に決めたいこと・親やおとなに決めてほしいこと・きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと・きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと・他の子に決めてほしい・その他等ごとの分析を実施した。

ア. 自分で決めたいこと

◎調査票別

「子ども自身のことやらしのことを決めるときの決め方」のうち『自分で決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-24)。

図表Ⅳ-1-24 調査票別・自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことやらしのことを決めるときの決め方：自分で決めたいこと



『おとな調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「宗教など自分の信仰」・「仕事・アルバイト」の順であった。

### ◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことや暮らしの事を決めるときの決め方」のうち『自分で決めたいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-24)。

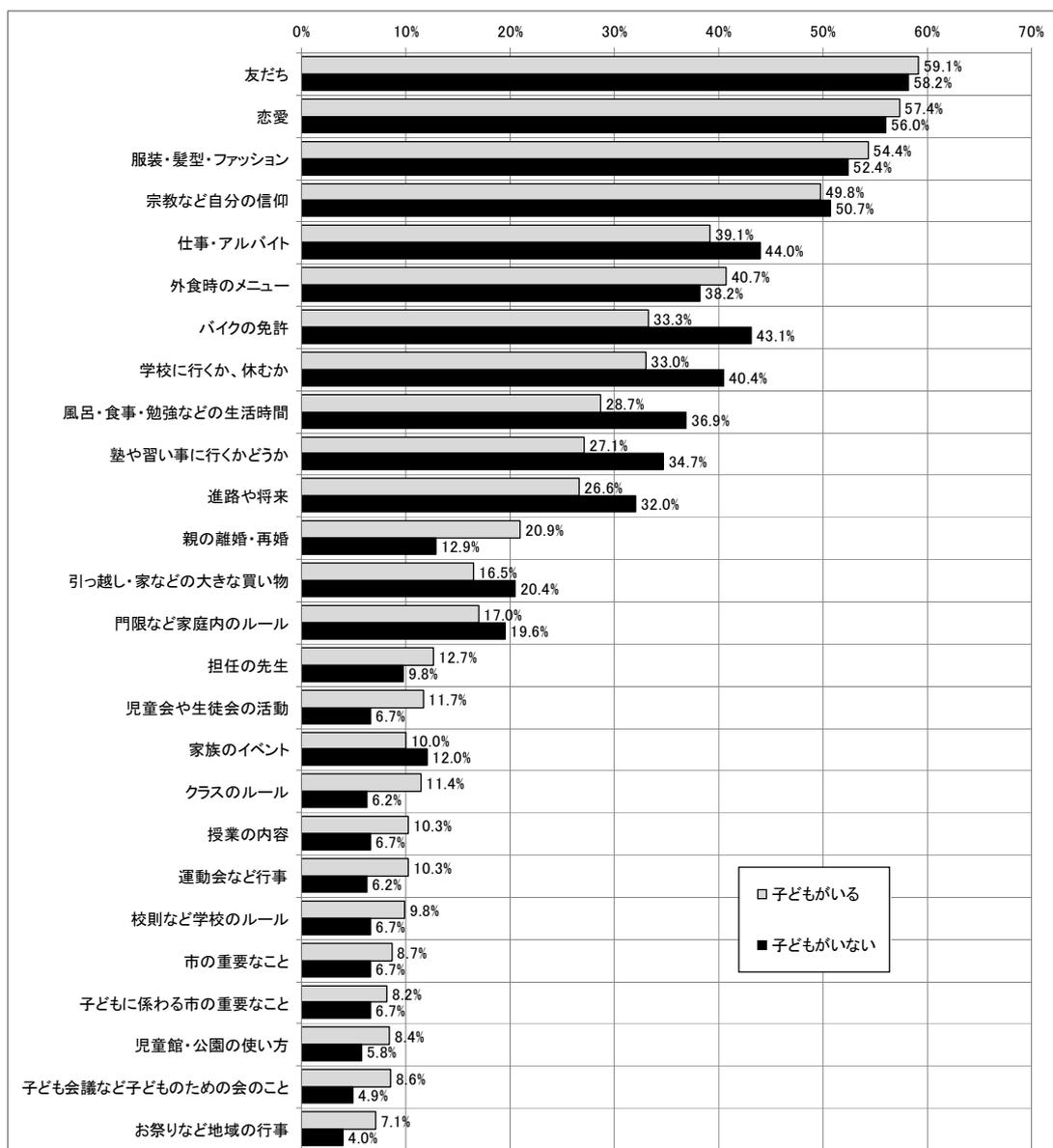
『おとな調査』における『自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、『友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「宗教など自分の信仰」・「外出時のメニュー』の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、『友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「宗教など自分の信仰」・「仕事・アルバイト』の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

### ◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことや暮らしの事を決めるときの決め方」のうち『自分で決めたいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-25)。

『おとな調査』における「子ども自身や暮らしの事を決めるときの決め方」の上位5位は、「子どもがいる」では、『友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「宗教など自分の信仰」・「外出時のメニュー』の順であった。さらに、「子どもがいない」では、『友だち」・「恋愛」・「服装・髪型・ファッション」・「宗教など自分の信仰」・「仕事・アルバイト』の順であった。また、全ての項目で「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。

図表Ⅳ-1-25 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしの事を決めるときの決め方：自分で決めたいこと



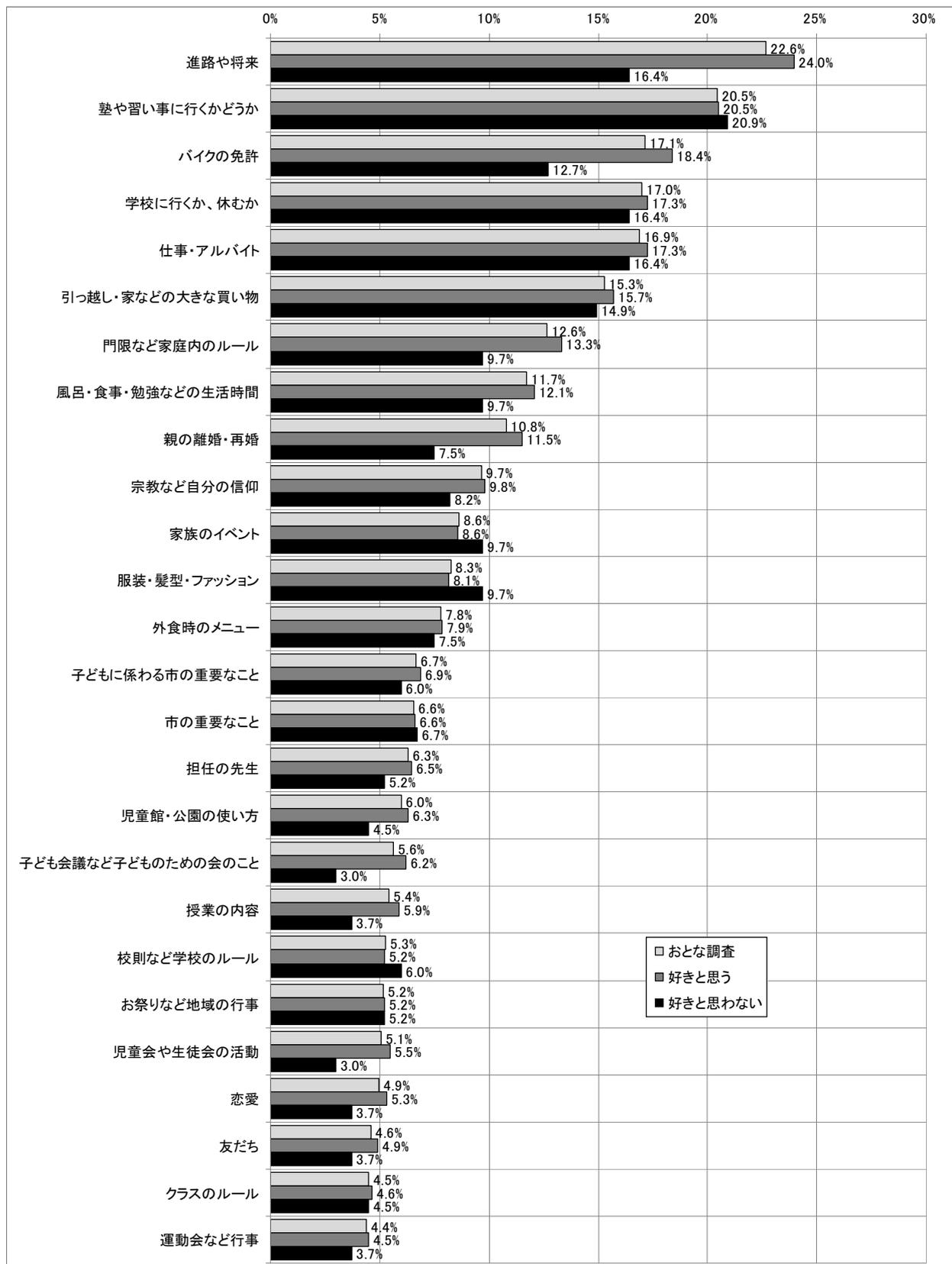
## イ. 親やおとなに相談して自分で決めたいこと

### ◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-26)。

『おとな調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「バイクの免許」・「学校に行くか、休むか」・「仕事・アルバイト」の順であった。

図表Ⅳ-1-26 調査票別・自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：親やおとなに相談して自分で決めたいこと



◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-26)。

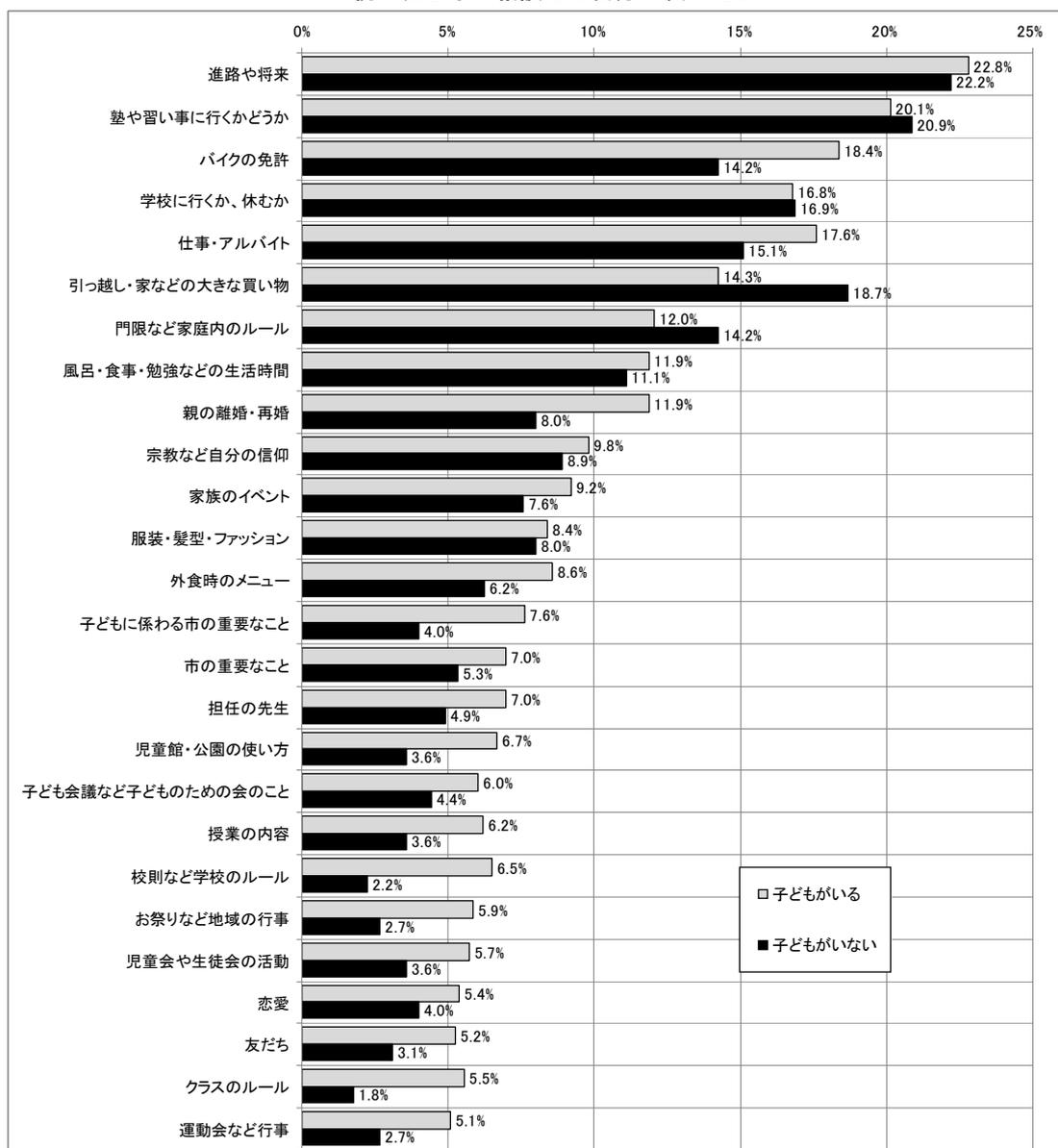
『おとな調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「バイクの免許」・「学校に行くか、休むか；仕事・アルバイト」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、『塾や習い事に行くかどうか」・「進路や将来；学校に行くか、休むか；仕事・アルバイト」・「引っ越し・家などの大きな買い物」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『親やおとなに相談して自分で決めたい』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-27)。

『おとな調査』における『親やおとなに相談して自分で決めたい』の上位5位は、「子どもがいる」では、『進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「バイクの免許」・「仕事・アルバイト」・「学校に行くか、休むか』の順であった。さらに、「子どもがいない」では、『進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「学校に行くか、休むか」・「仕事・アルバイト」の順であった。また、全ての項目で「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。

図表Ⅳ-1-27 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：親やおとなに相談して自分で決めたい



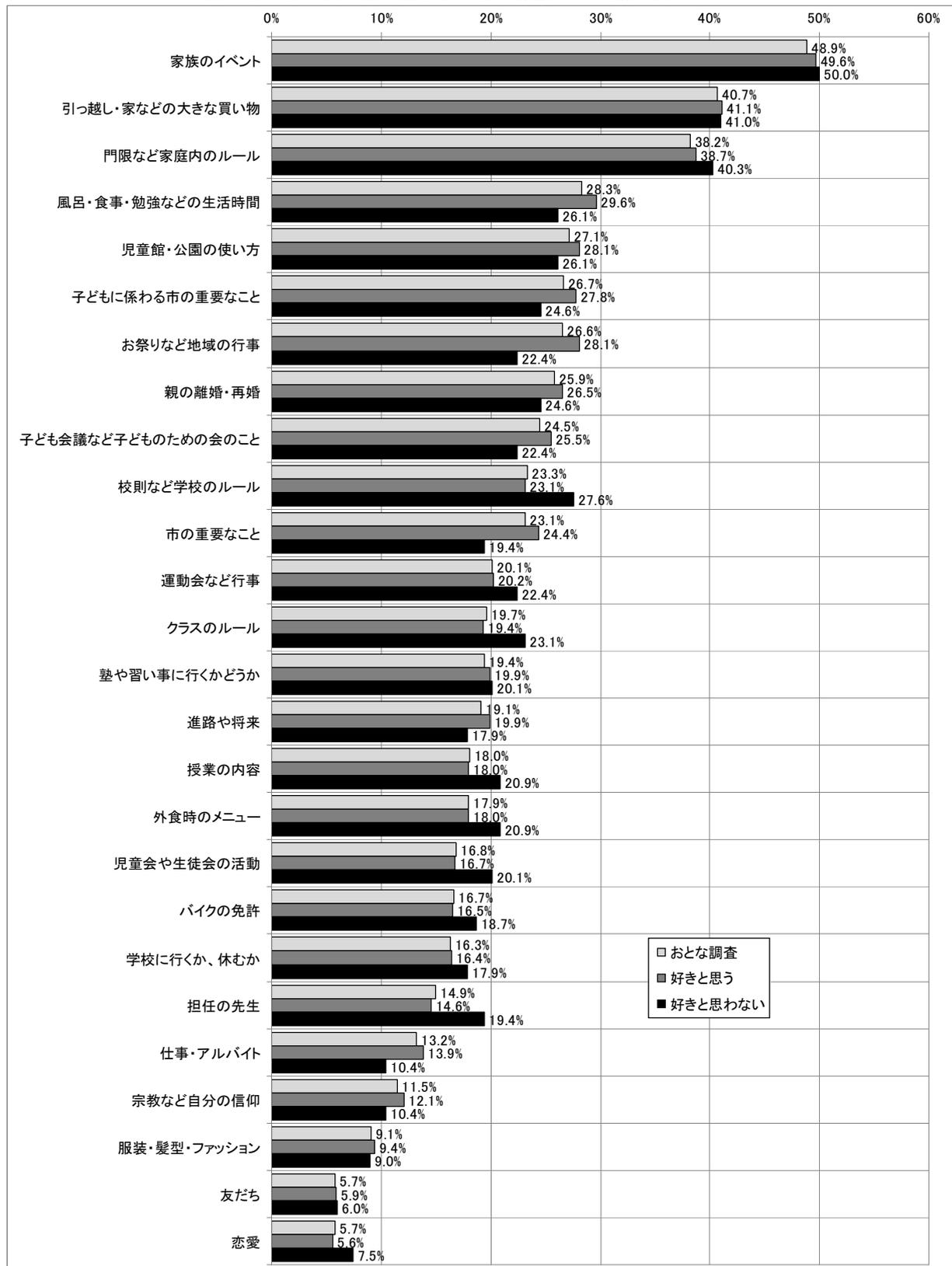
ウ. 親やおとなに相談して一緒に決めたいこと

◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-28)。

『おとな調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「家族のイベント」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「児童館・公園の使い方」の順であった。

図表Ⅳ-1-28 調査票別・自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：親やおとなに相談して一緒に決めたいこと



◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方」のうち『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-28)。

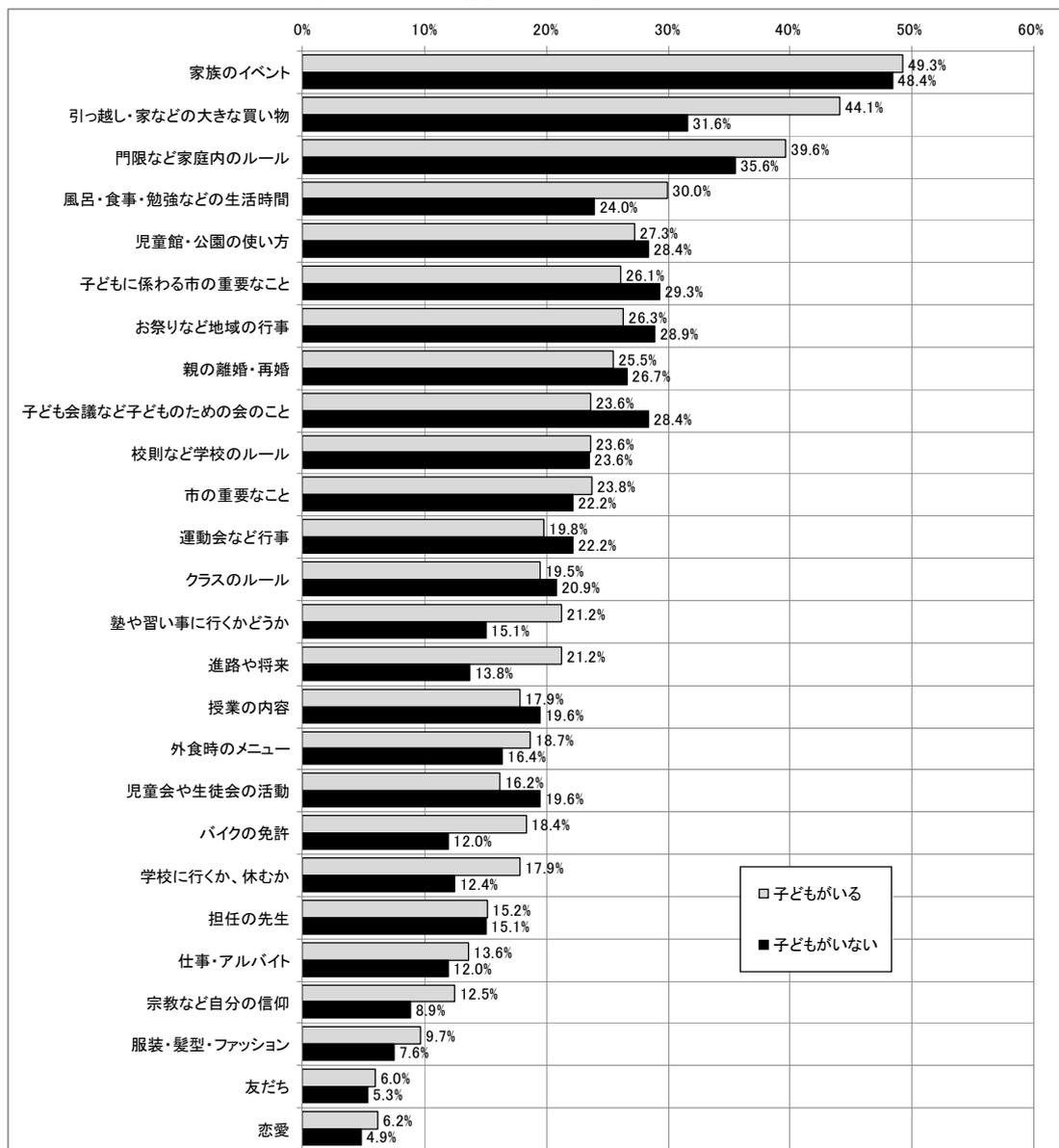
『おとな調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「家族のイベント」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「児童館・公園の使い方」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「家族のイベント」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「風呂・食事・勉強などの生活時間；児童館・公園の使い方」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方」のうち『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-29)。

『おとな調査』における『親やおとなに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「子どもがいる」では、「家族のイベント」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「門限など家庭内のルール」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「児童館・公園の使い方」の順であった。さらに、「子どもがいない」では、「家族のイベント」・「門限など家庭内のルール」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」の順であった。また、全ての項目で「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。

図表Ⅳ-1-29 子どもの有無別の子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方：親やおとなに相談して一緒に決めたいこと



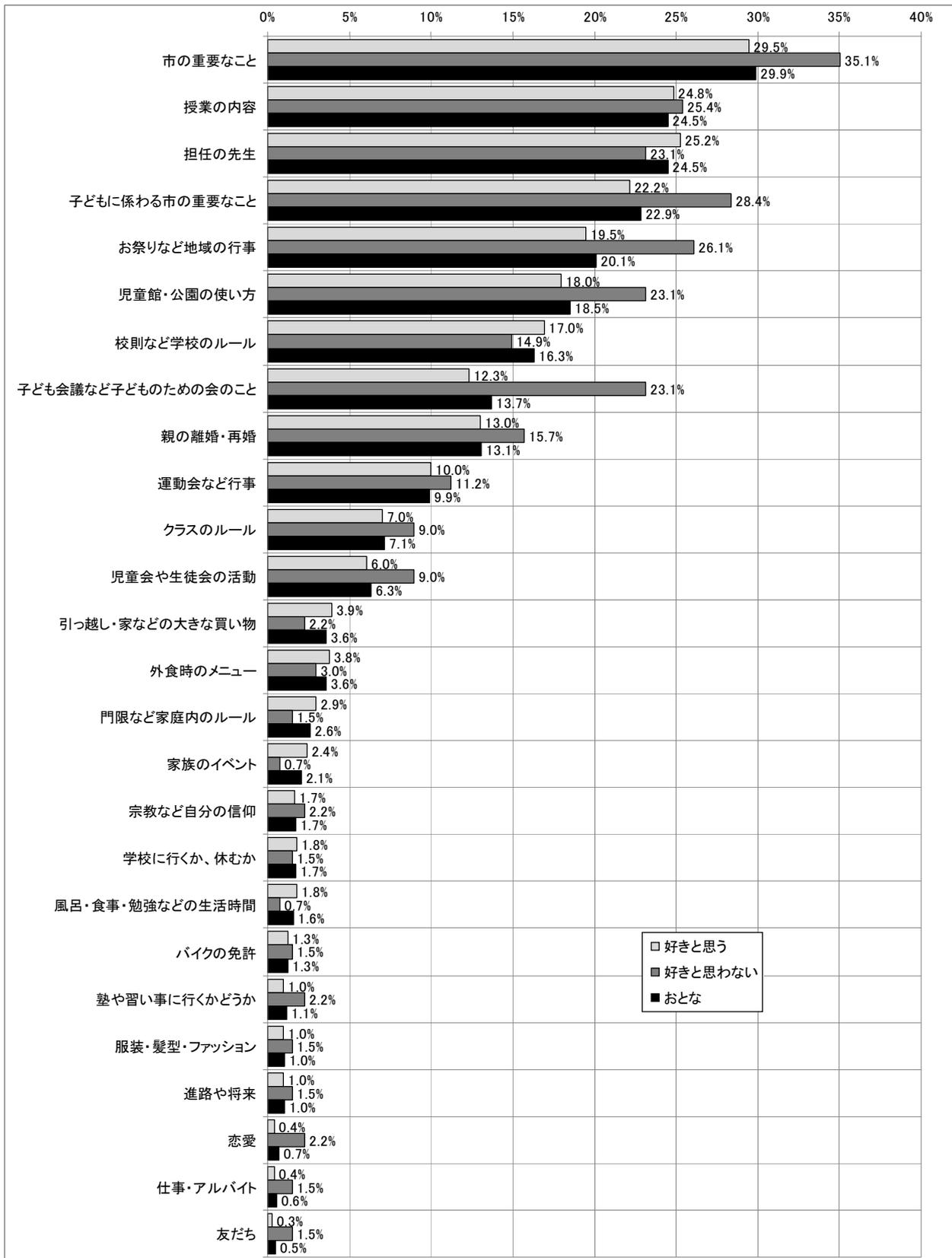
## エ. 親やおとなに決めてほしいこと

### ◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『親やおとなに決めてほしいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-30)。

『おとな調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「市の重要なこと」・「授業の内容」・「担任の先生」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」の順であった。

図表Ⅳ-1-30 調査票別・自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：親やおとなに決めてほしいこと



◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方」のうち『親やおとなに決めてほしいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-30)。

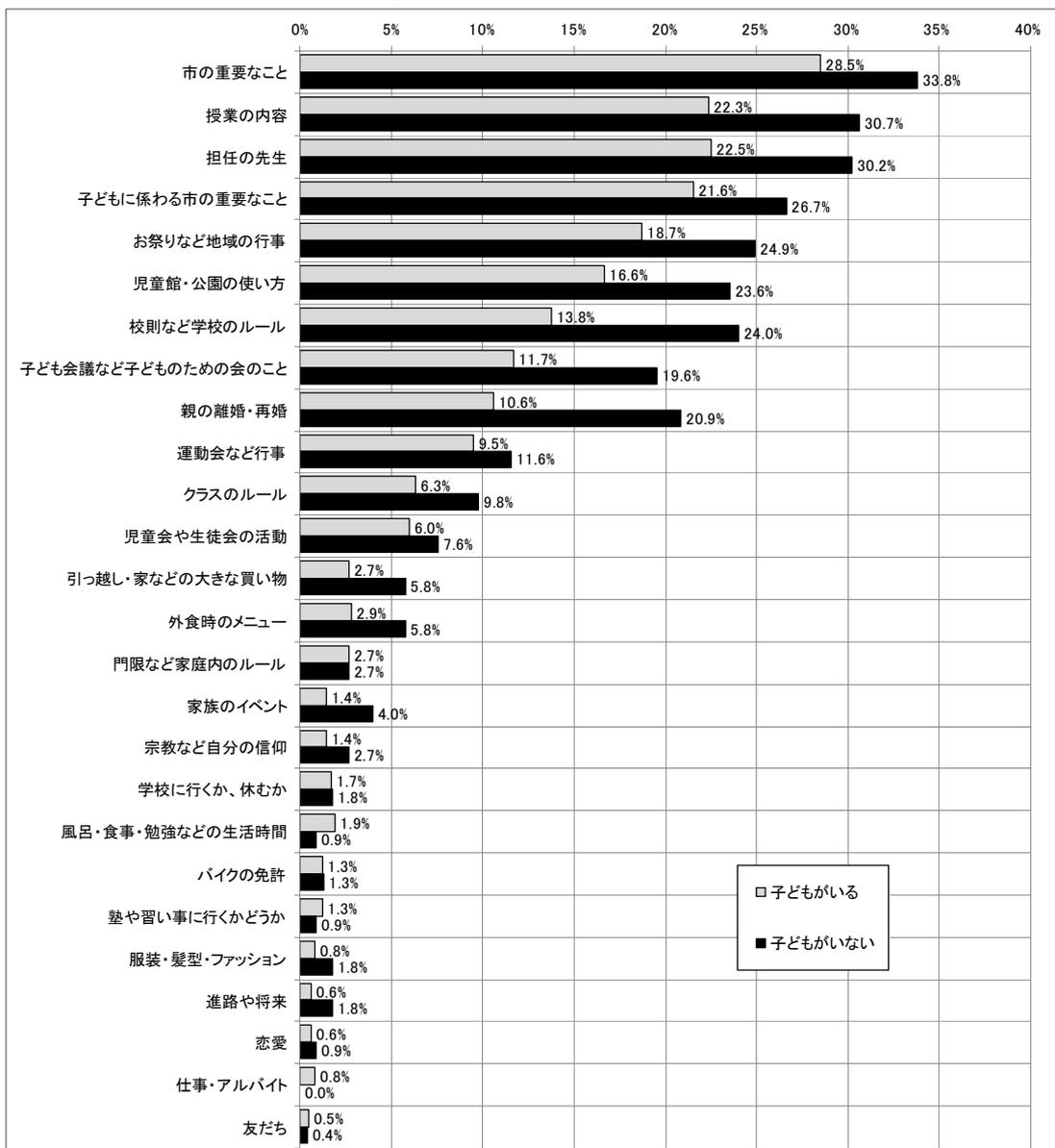
『おとな調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「市の重要なこと」・「担任の先生」・「授業の内容」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「市の重要なこと」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」・「授業の内容」・「担任の先生；児童館・公園の使い方；子ども会議など子どものための会のこと」の順であった。また、「子ども会議など子どものための会のこと」(思わない:23.1%>思う:12.3%)は、「自分のことを好きと思わない」が「自分のことを好きと思う」よりも割合が高かった。

◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方」のうち『親やおとなに決めてほしいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-31)。

『おとな調査』における『親やおとなに決めてほしいこと』の上位5位は、「子どもがいる」では、「市の重要なこと」・「担任の先生」・「授業の内容」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」の順であった。さらに、「子どもがいない」では、「市の重要なこと」・「授業の内容」・「担任の先生」・「子どもに係わる市の重要なこと」・「お祭りなど地域の行事」の順であった。また、『校則など学校のルール』(いない:24.0%>いる:13.8%)・『親の離婚・再婚』(いない:20.9%>いる:10.6%)は、「子どもがいない」が「子どもがいる」よりも高い割合であった。

図表Ⅳ-1-31 子どもの有無別の子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方：親やおとなに決めてほしいこと



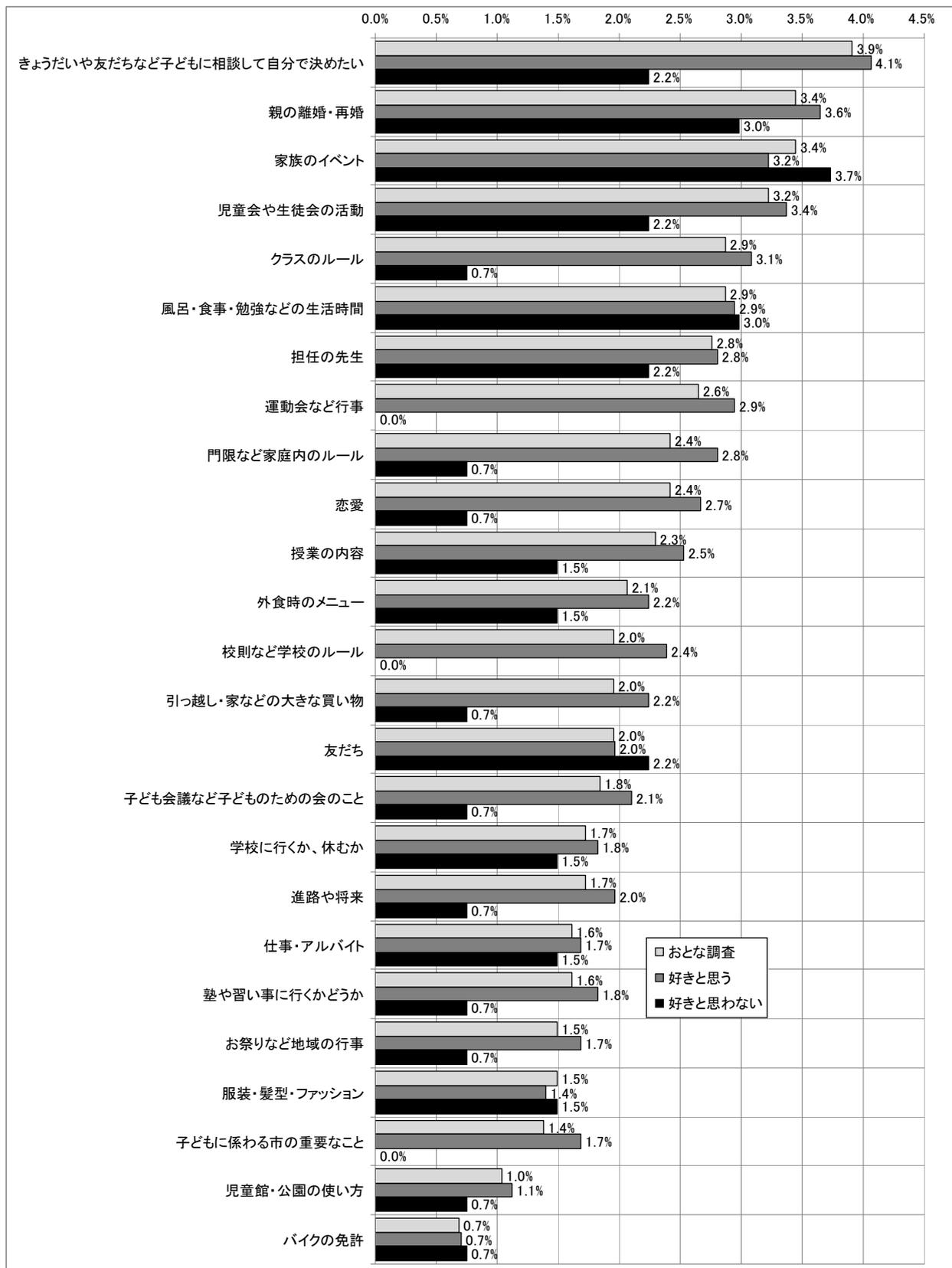
オ. きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと

◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-32)。

『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の上位3位は、「親の離婚・再婚」・「家族のイベント」・「児童会や生徒会の活動」の順であった。

図表Ⅳ-1-32 調査票別・自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと



◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-32)。

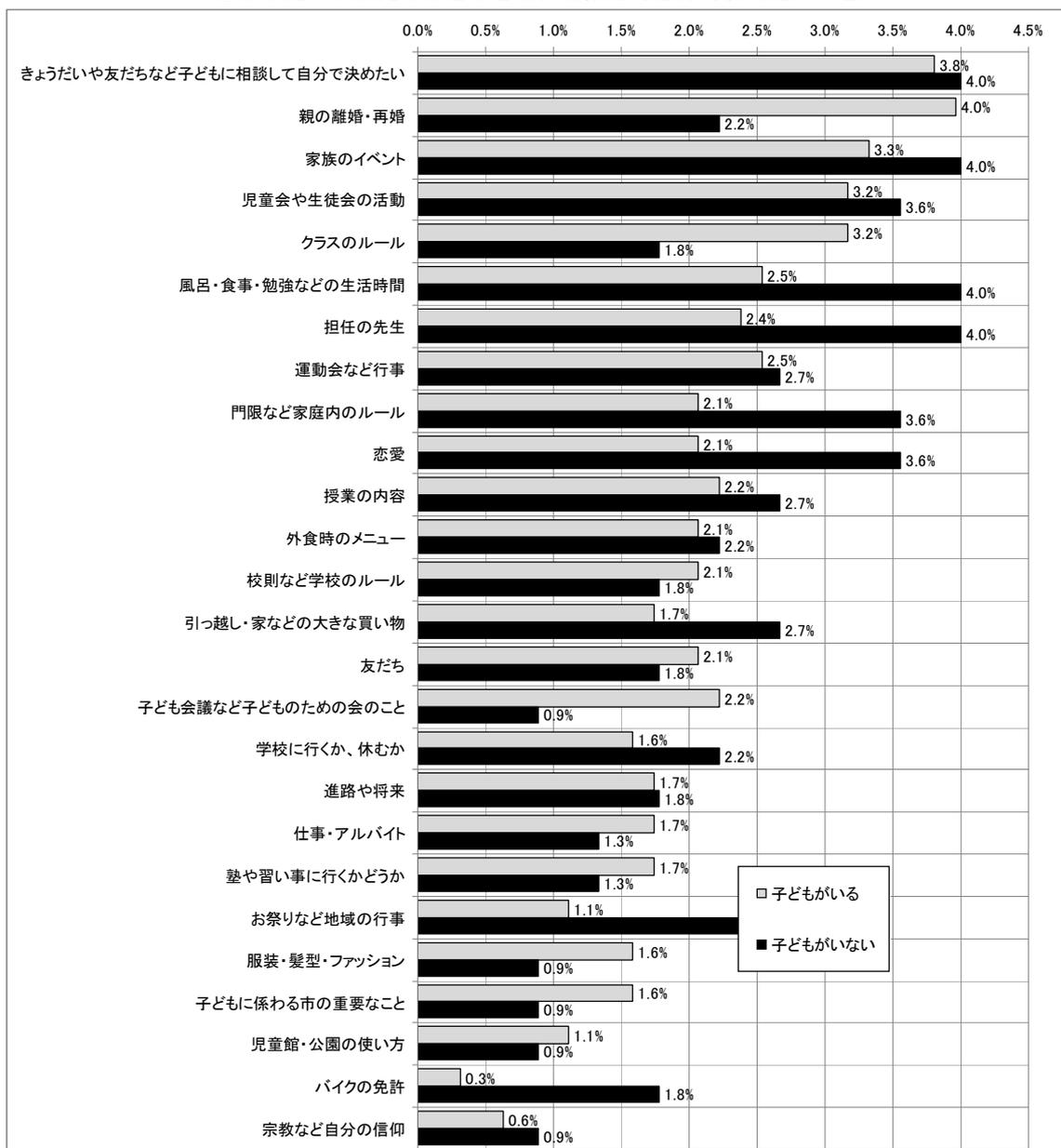
『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の上位3位は、「自分のことを好きと思う」では、「親の離婚・再婚」・「家族のイベント」・「クラスのルール」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、『児童会や生徒会の活動」・「家族のイベント；担任の先生』の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思う」では「門限など家庭内のルール」・「引越越し・家などの大きな買い物」・「児童館・公園の使い方」・「市の重要なこと」が、0.0%であった。

◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-33)。

『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと』の上位3位は、「子どもがいる」では、「家族のイベント」・「親の離婚・再婚」・「児童会や生徒会の活動」の順であった。さらに、「子どもがいない」では、「親の離婚・再婚；児童会や生徒会の活動；担任の先生；運動会など行事」の順であった。また、全ての項目で「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。

図表Ⅳ-1-33 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと



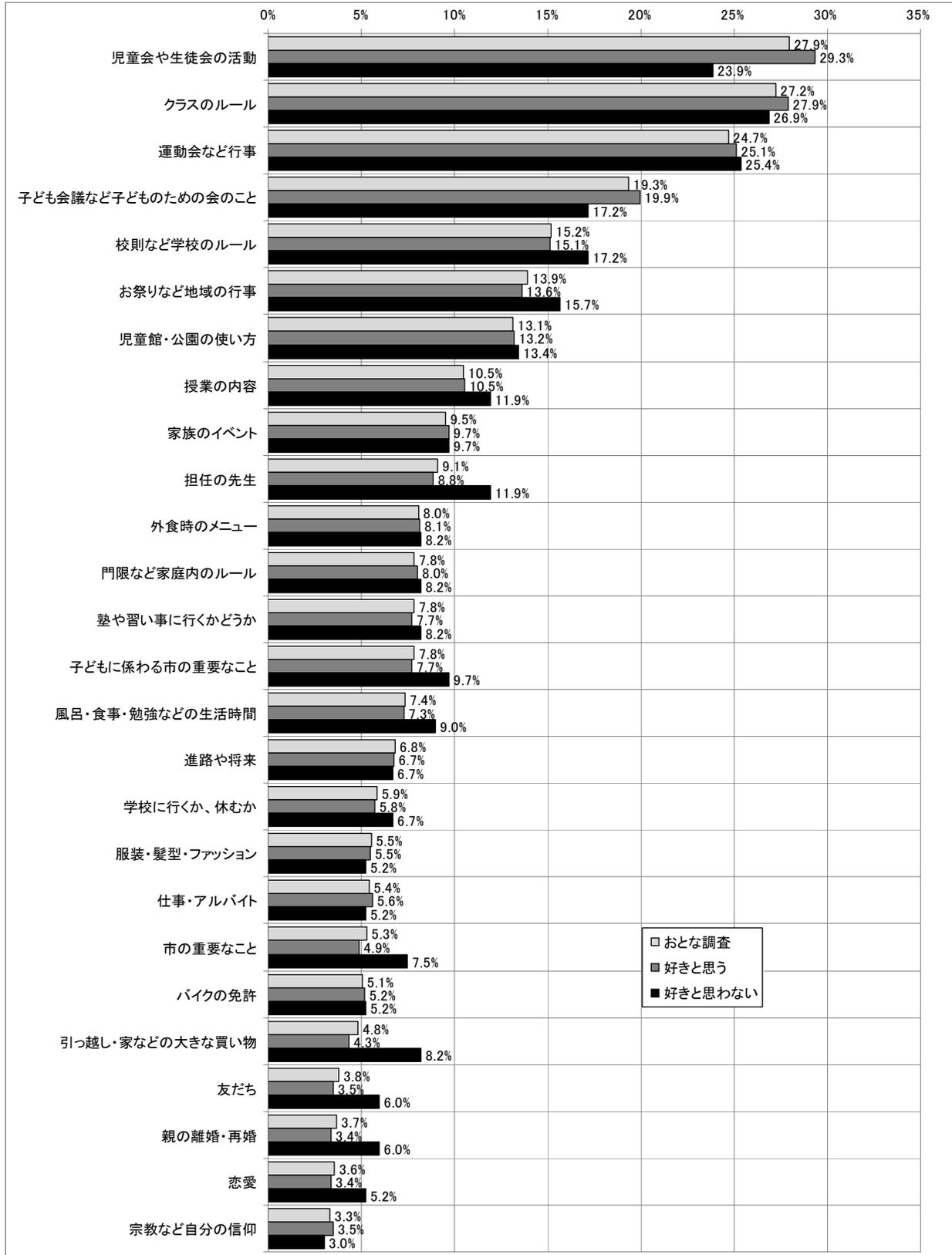
カ. きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと

◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-34)。

『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたい』の上位5位は、『児童会や生徒会の活動』・「クラスのルール」・「運動会など行事」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。

図表Ⅳ-1-34 調査票別・自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと



◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-34)。

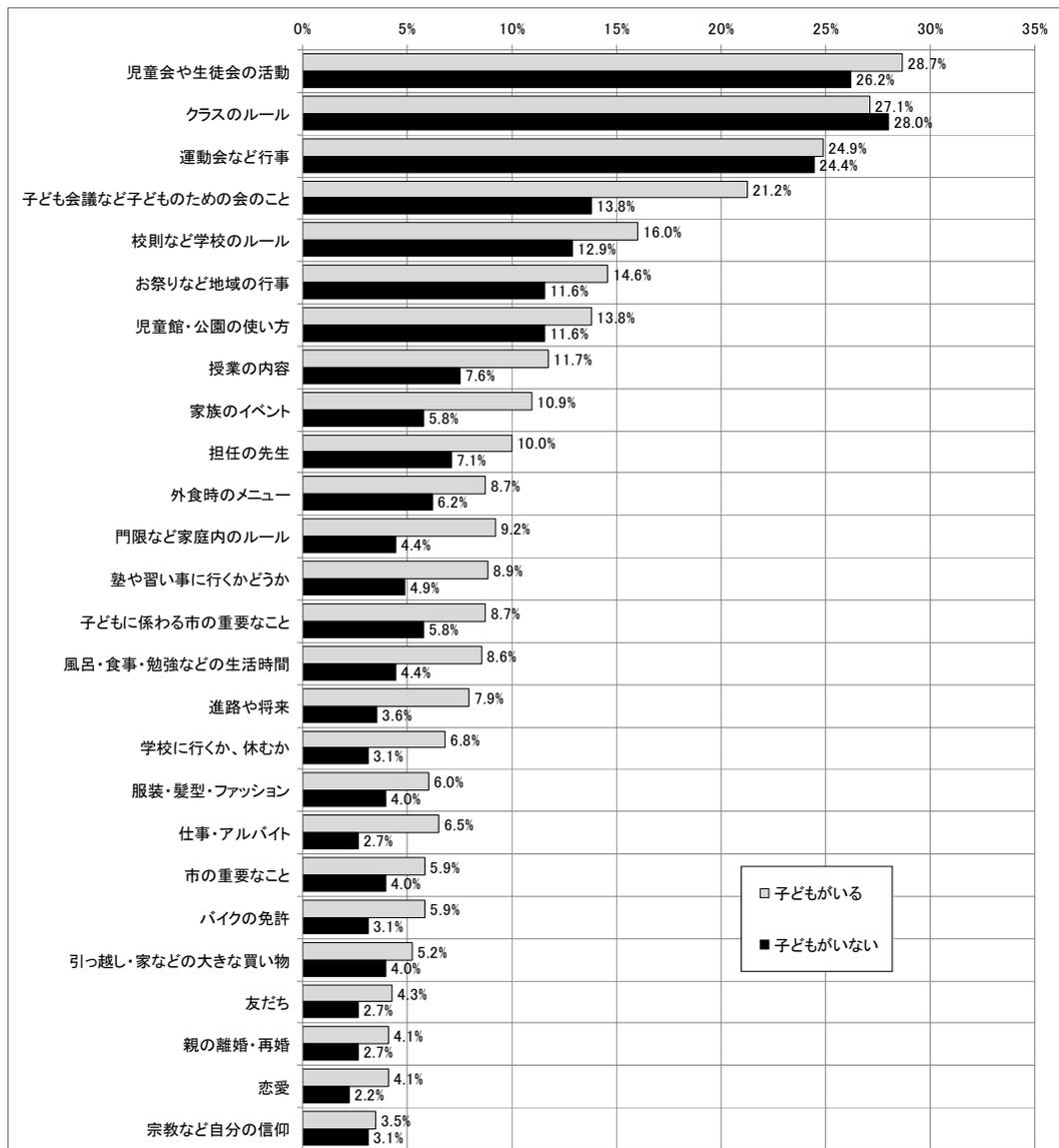
『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、「児童会や生徒会の活動」・「クラスのルール」・「運動会など行事」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「クラスのルール」・「運動会など行事」・「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-35)。

『おとな調査』における『きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいこと』の上位5位は、「子どもがいる」では、『児童会や生徒会の活動』・「クラスのルール」・「運動会など行事」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。さらに、「子どもがいない」では、『クラスのルール』・「児童会や生徒会の活動」・「運動会など行事」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。また、全ての項目で「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。

図表Ⅳ-1-35 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいこと



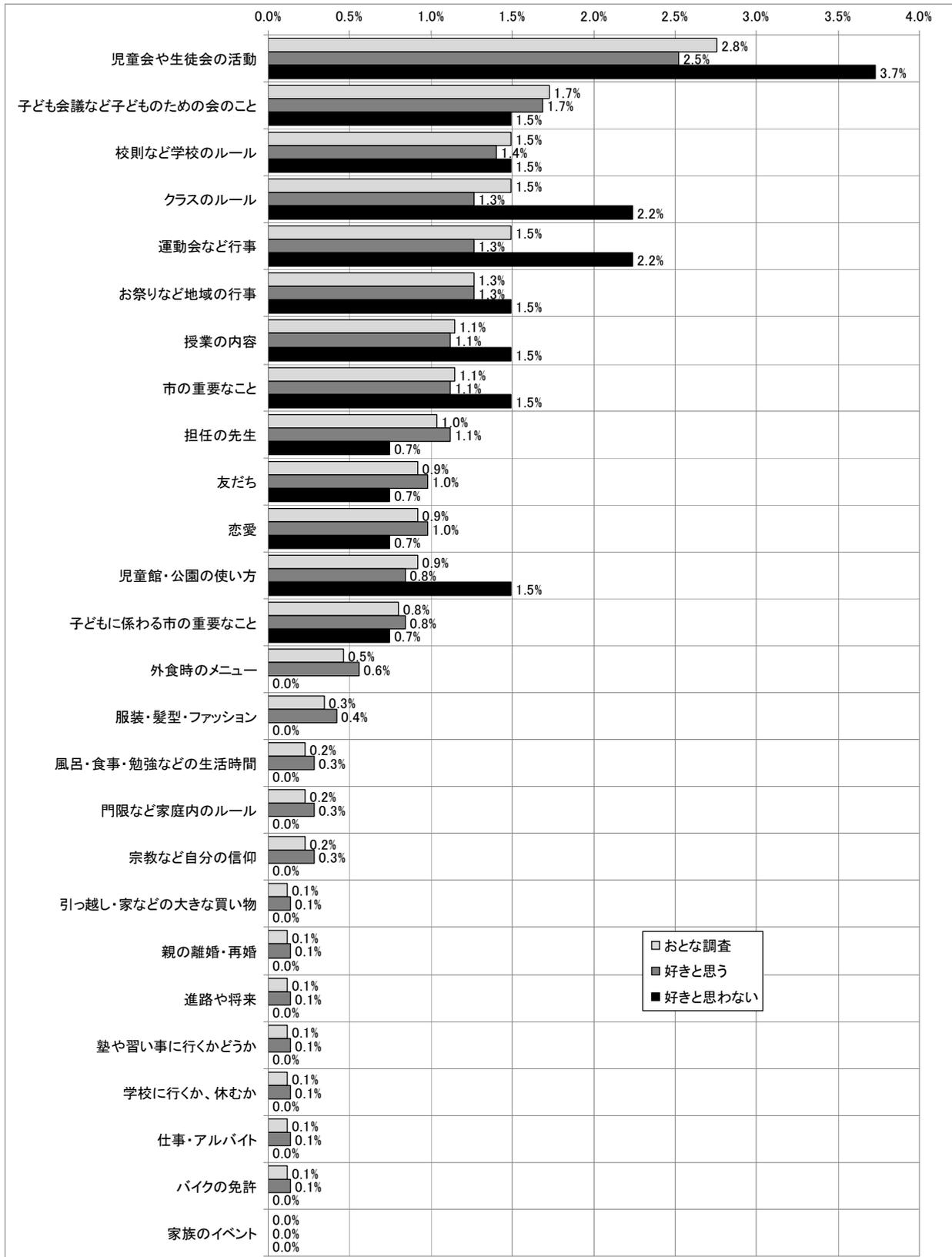
キ. 他の子に決めてほしいこと

◎調査票別

「子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方」のうち『他の子に決めてほしいこと』の調査票別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-36)。

『おとな調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位3位は、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール；クラスのルール；運動会など行事」の順であった。なお、「家族のイベント」が、0.0%であった。

図表Ⅳ-1-36 調査票別・自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：他の子に決めてほしいこと



◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方」のうち『他の子に決めてほしいこと』の自己肯定感(自分のことが好きだ)別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-36)。

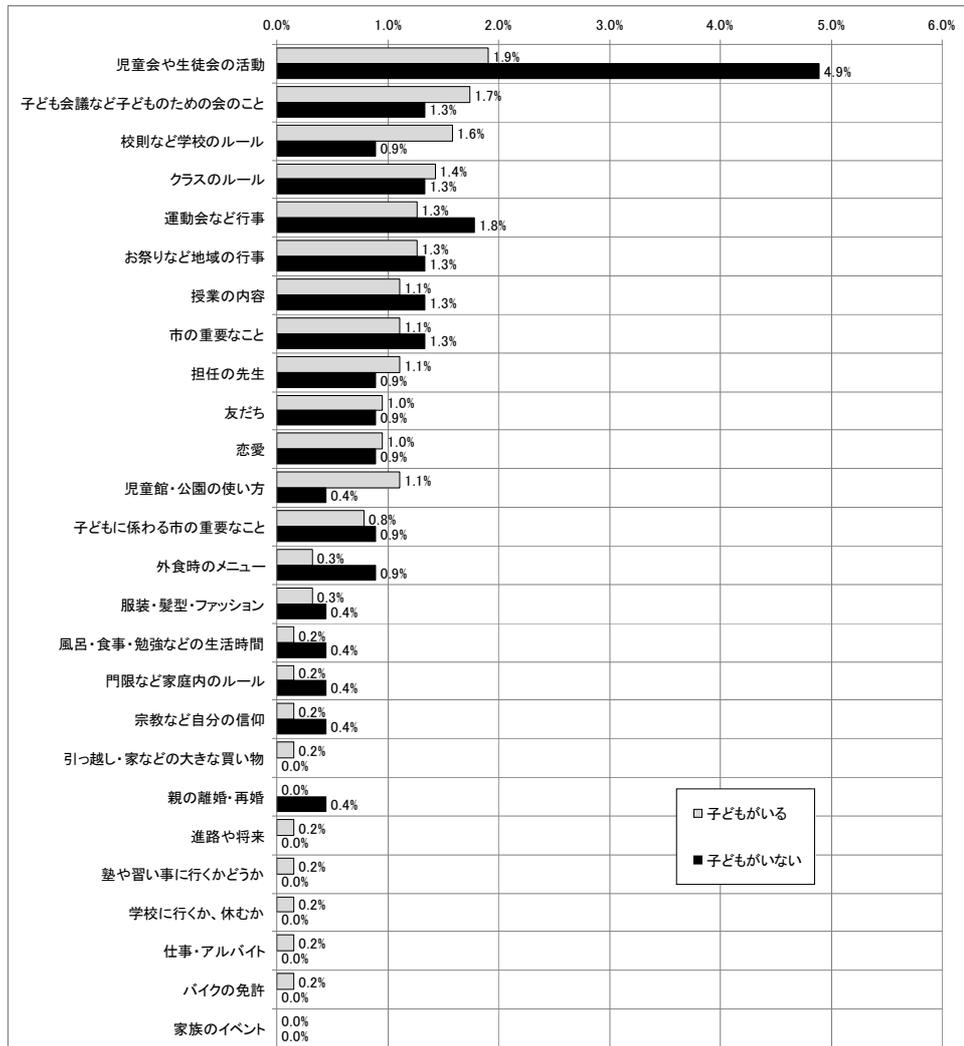
『おとな調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位3位は、「自分のことを好きと思う」では、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、「児童会や生徒会の活動」・「クラスのルール；運動会など行事」の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「自分のことを好きと思わない」では「外出時のメニュー」・「服装・髪型・ファッション」・「風呂・食事・勉強などの生活時間」・「門限など家庭内のルール」・「宗教など自分の信仰」・「引っ越し・家などの大きな買い物」・「親の離婚・再婚」・「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「学校に行くか、休むか」・「仕事・アルバイト」・「バイクの免許」、「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「家族のイベント」が、0.0%であった。

◎子どもの有無別(『おとな調査』のみ)

「子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方」のうち『他の子に決めてほしいこと』の子どもの有無別の結果は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-1-37)。

『おとな調査』における『他の子に決めてほしいこと』の上位3位は、「子どもがいる」では、「児童会や生徒会の活動」・「子ども会議など子どものための会のこと」・「校則など学校のルール」の順であった。さらに、「子どもがいない」では、「児童会や生徒会の活動」・「運動会など行事」・「子ども会議など子どものための会のこと；クラスのルール；お祭りなど地域の行事；授業の内容；市の重要なこと」の順であった。また、全ての項目で「子どもがいる」と「子どもがいない」とがほぼ同じ割合であった。なお、「子どもがいる」では「親の離婚・再婚」の項目、「子どもがいない」では「引っ越し・家などの大きな買い物」・「進路や将来」・「塾や習い事に行くかどうか」・「学校に行くか、休むか」・「仕事・アルバイト」・「バイクの免許」、「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」では「家族のイベント」の割合が、0.0%であった。

図表Ⅳ-1-37 子どもの有無別の子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方：他の子に決めてほしいこと

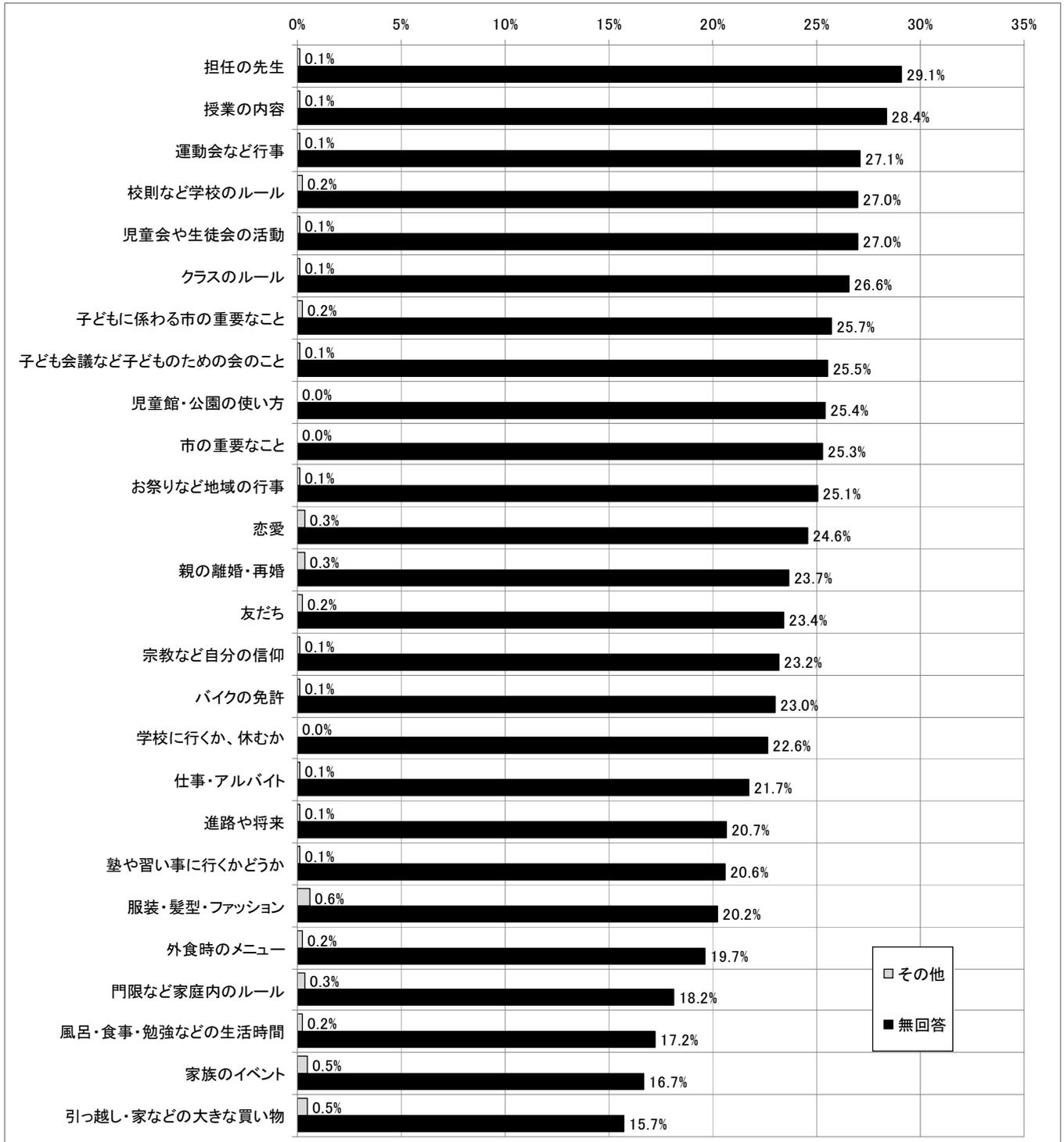


ク. その他・無回答

◎調査票別

『その他』・『無回答』の調査票別の結果は、以下の図表の通りであった(図表Ⅳ-1-38)。

図表Ⅳ-1-38 子どもの有無別の子ども自身のことや暮らしのことを決めるときの決め方：その他・無回答



以上から、自己肯定感の強い回答者が子ども自身のことやくらしのことを決めるときの決め方は、『おとな調査』では、自分で決めたいのは、「友だち」「恋愛」「服装・髪型・ファッション」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。親やおとなに相談して自分で決めたいのは、「進路や将来」「塾や習い事に行くかどうか」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外は、自己肯定感の強い回答者では「バイクの免許」、自己肯定感の弱い回答者では「学校に行くか、休むか」「仕事・アルバイト」が多かった。親やおとなに相談して一緒に決めたいのは、「家族のイベント」「引っ越し・家などの大きな買い物」「門限など家庭内のルール」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。親やおとなに決めてほしいのは、「市の重要なこと」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外は、自己肯定感の強い回答者では「授業の内容」「担任の先生」、自己肯定感の弱い回答者では「子どもに係わる市の重要なこと」「お祭りなど地域の行事」が多かった。きょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決めたいのは、「家族のイベント」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外は、自己肯定感の強い回答者では「親の離婚・再婚」「クラスのルール」、自己肯定感の弱い回答者では「児童会や生徒会の活動」「担任の先生」が多かった。きょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決めたいのは、「児童会や生徒会の活動」「クラスのルール」「運動会など行事」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。他の子に決めてほしいのは、「児童会や生徒会の活動」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外は、自己肯定感の強い回答者では「子ども会議など子どものための会のこと」「校則など学校のルール」、自己肯定感の弱い回答者では「クラスのルール」「運動会など行事」が多かった。

よって、自己肯定感の強い回答者の特徴は、子ども自身のことやくらしのことについての決め方と同じように、直接自分と関わることは自分が決め、進路や将来・学校や勉強に関わることについては親やおとなに相談して自分で決め、家族全体に関わることは親やおとなに相談して一緒に決め、公的なもの・授業に関することは親やおとなに決め、学校の子どもの活動に関すること・恋愛などはきょうだいや友だちなど子どもに相談して自分で決め、学校の行事などのことはきょうだいや友だちなど子どもに相談して一緒に決め、児童会や生徒会の活動など・子ども会議などは他の子に決めてほしいと思っている。

## 2. 子どもと接するときのおとなの心がけ

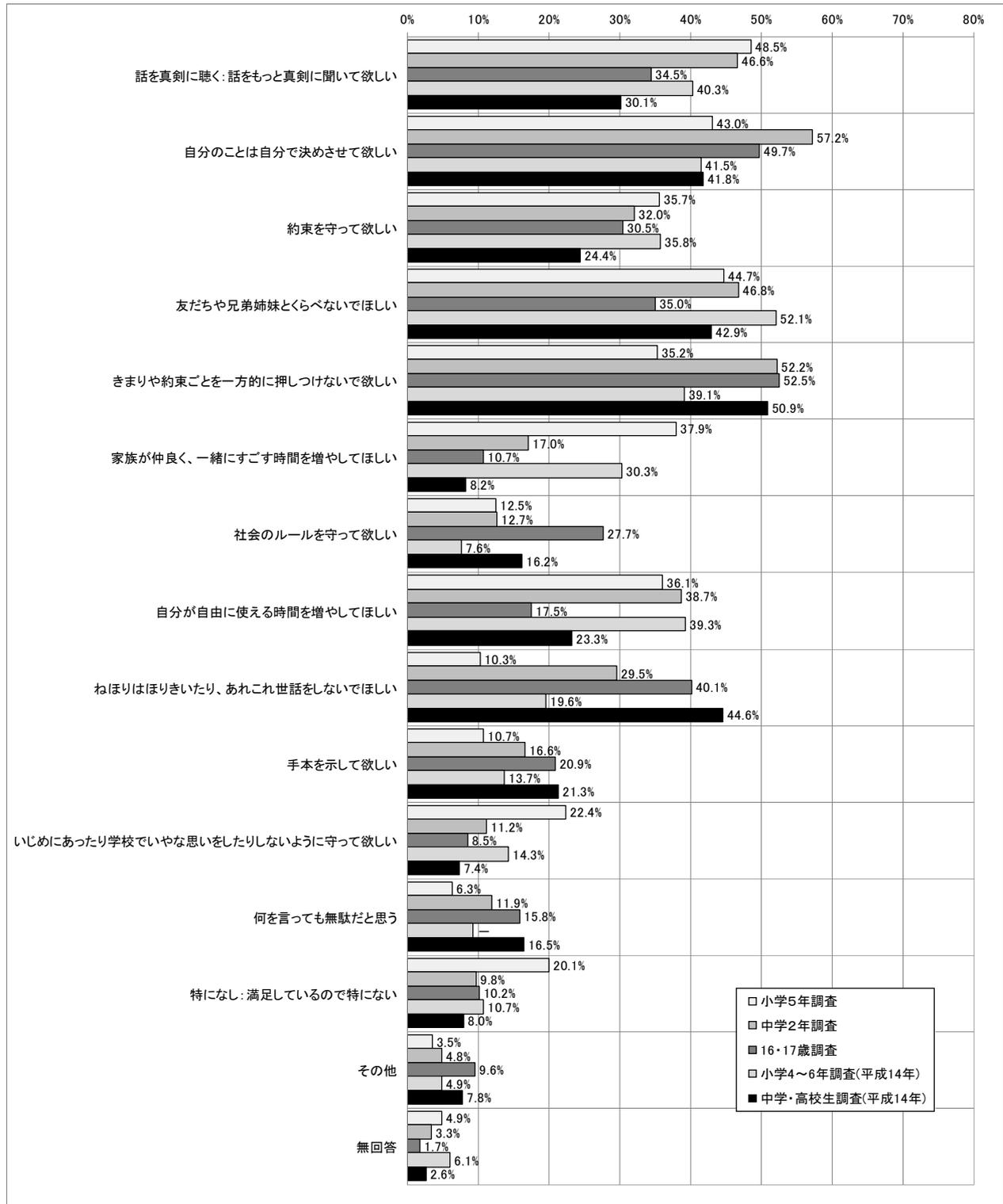
(小学5年調査(N=718)・中学2年調査(N=481)・16・17歳調査(N=177) [問1 1]; おとな調査(N=870) [問1 5])

「子どもと接するとき、おとなに心がけてほしいこと」(小学5年調査・中学2年調査・16・17歳調査)、「子どもと接するときに、あなたがもっともこころがけていること」(おとな調査)について5つまでの回答で尋ねたなお、各調査の項目数は、『小学5年調査』・『中学2年調査』・『16・17歳調査』では14項目、『おとな調査』では13項目(欠如項目:『何を言ってもムダだと思う』)である。

### ◎調査票別

「子どもと接するときのおとなの心がけ」について尋ねた結果の調査票別は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-2-1)。

図表Ⅳ-2-1 調査票別の子どもと接するときのおとなの心がけ



『小学5年調査』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』・『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』の順であった。

『中学2年調査』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』・『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』・『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』の順であった。

『16・17歳調査』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『ねほりはほりきいたり、あれこれ世話をしないでほしい』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』・『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』の順であった。

『おとな調査』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』・『約束を守ってほしい』・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』の順であった。

『小学4～6年調査(平成14年度)』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』・『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』の順であった。

『中学・高校生調査(平成14年度)』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』・『ねほりはほりきいたり、あれこれ世話をしないでほしい』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』の順であった。

### ◎自己肯定感(自分のことが好きだ)別

「子どもと接するときのおとなの心がけ」について尋ねた結果の自己肯定感(自分のことが好きだ)別は、以下のとおりであった(図表Ⅳ-2-2)。

『小学5年調査』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、『話を真剣に聴く』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『約束を守ってほしい』の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、『話を真剣に聴く』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』・『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』の順であった。また、『自分のことは自分で決めさせてほしい』(思わない:50.6%>思う:38.6%)・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』(思わない:42.6%>思う:31.6%)は、「自分のことを好きと思わない」が「自分のことを好きと思う」よりも割合が高かった。

図表Ⅳ-2-2 自己肯定感(自分のことが好きだ)別の子どもと接するときのおとなの心がけ

	小学5年生調査		中学2年調査		16・17歳調査		おとな調査	
	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない	好きと思う	好きと思わない
話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい	①46.6%	①51.1%	③43.1%	④47.8%	④33.7%	④35.6%	①80.4%	①77.6%
自分のことは自分で決めさせてほしい	④38.6%	< ②50.6%	①55.1%	①58.8%	②48.8%	①51.1%	④50.8%	④50.0%
約束を守ってほしい	⑤36.4%	33.8%	32.3%	31.9%	31.4%	30.0%	②69.4%	②64.2%
友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい	②42.8%	③48.5%	⑤42.5%	③50.2%	27.9%	< ③42.2%	37.7%	40.3%
きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい	31.6%	< ④42.6%	②46.7%	②55.8%	①57.0%	②48.9%	23.8%	23.1%
家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい	③39.0%	35.9%	20.4%	15.0%	14.0%	7.8%	⑤49.9%	⑤47.8%
社会のルールを守ってほしい	12.1%	13.5%	16.8%	11.0%	⑤32.6%	> 23.3%	③66.3%	③61.2%
自分が自由に使える時間を増やしてほしい	32.6%	⑤41.8%	③43.1%	⑤36.5%	16.3%	18.9%	7.6%	11.2%
ねほりはほりきいたり、あれこれ世話をしないでほしい	7.2%	15.6%	27.5%	31.2%	③46.5%	> ⑤34.4%	16.0%	19.4%
手本を示してほしい	10.6%	11.0%	14.4%	18.3%	26.7%	> 15.6%	24.3%	17.9%
いじめにあったり学校でいじめをしたりしないように守ってほしい	23.7%	19.4%	15.6%	9.3%	7.0%	10.0%	16.0%	26.1%
何を言っても無駄だと思う	4.2%	10.1%	8.4%	14.0%	14.0%	17.8%	—	—
特になし：満足しているので特にない	23.1%	14.8%	13.8%	7.6%	10.5%	10.0%	2.1%	2.2%
その他	4.0%	2.5%	1.8%	6.6%	8.1%	11.1%	3.6%	5.2%
総数	472	237	167	301	86	90	713	134

『中学2年調査』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』・『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい；自分が自由に使える時間を増やしてほしい』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』・『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』・『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

『16・17歳調査』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、「自分のことを好きと思う」では、『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『ねほりはほりきいたり、あれこれ世話をしないでほしい』・『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』・『社会のルールを守ってほしい』の順であった。さらに、「自分のことを好きと思わない」では、『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』・『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』・『ねほりはほりきいたり、あれこれ世話をしないでほしい』の順であった。また、『ねほりはほりきいたり、あれこれ世話をしないでほしい』（思う：46.5%>思わない：34.4%）・『社会のルールを守ってほしい』（思う：32.6%>思わない：23.3%）・『手本を示してほしい』（思う：26.7%>思わない：15.6%）では、「自分のことを好きと思う」が「自分のことを好きと思わない」よりも割合が高かった。逆に、『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』（思わない：42.2%>思う：27.9%）は、「自分のことを好きと思わない」が「自分のことを好きと思う」よりも割合が高かった。

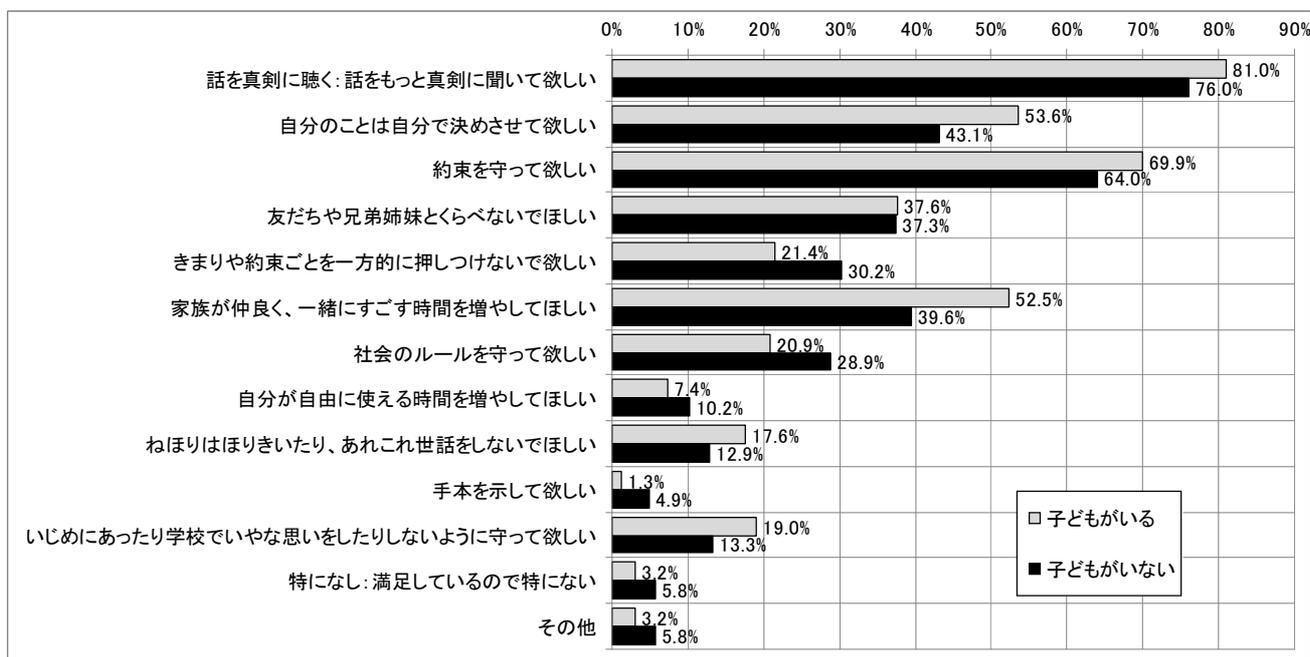
『おとな調査』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」ともに、『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』・『約束を守ってほしい』・『社会のルールを守ってほしい』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』の順であった。また、全ての項目で「自分のことを好きと思う」と「自分のことを好きと思わない」とがほぼ同じ割合であった。

### ◎子どもの有無別（『おとな調査』のみ）

「子どもと接するときのおとなの心がけ」について尋ねた結果の調査票別は、以下のとおりであった（図表Ⅳ-2-3）。

『おとな調査』における「子どもと接するときのおとなの心がけ」の上位5位は、「子どもがいる」「子どもがいない」ともに、『話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい』・『約束を守ってほしい』・『自分のことは自分で決めさせてほしい』・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』・『友達や兄弟姉妹とくらべないでほしい』の順であった。また、『自分のことは自分で決めさせてほしい』（いる：53.6%>いない：43.1%）・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』（いる：52.5%>いない：39.6%）は、「子どもがいる」が「子どもがいない」よりも高い割合であった。

図表Ⅳ-2-3 子どもの有無別の子どもと接するときのおとなの心がけ



以上から、自己肯定感の強い回答者が子どもと接するときのおとなに心がけてほしいことは、『小学5年調査』では、「話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい」「友だちや兄弟姉妹とくらべないでほしい」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外は、自己肯定感の強い回答者では「家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい」、自己肯定感の弱い回答者では「自分のことは自分で決めさせてほしい」が多かった。『中学2年調査』では、「自分のことは自分で決めさせてほしい」「きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外は、自己肯定感の強い回答者では「話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい」「自分が自由に使える時間を増やしてほしい」、自己肯定感の弱い回答者では「友だちや兄弟姉妹とくらべないでほしい」が多かった。『16・17歳調査』では、「自分のことは自分で決めさせてほしい」「きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向があり、それ以外は、自己肯定感の強い回答者では「ねほりはほりきいたり、あれこれ世話をしないでほしい」、自己肯定感の弱い回答者では「友だちや兄弟姉妹とくらべないでほしい」が多かった。『おとな調査』では、「話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい」「約束を守ってほしい」「社会のルールを守ってほしい」が多く、自己肯定感の弱い回答者も同じ傾向であった。

よって、自己肯定感の強い回答者の特徴としては、話を真剣に聴く：話をもっと真剣に聞いてほしい・自分のことは自分で決めさせてほしいなどさまざま点で、子どもと接するときにおとなに心がけてほしいと思っているといえよう。